

第1回

竹早公園・小石川図書館一体的整備区民ワークショップ

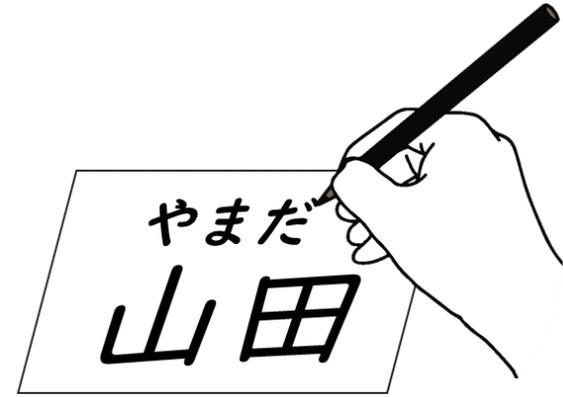
～みんなで考えるミーティング～

2024年10月19日（土）14時～16時30分

@区民センター2A会議室

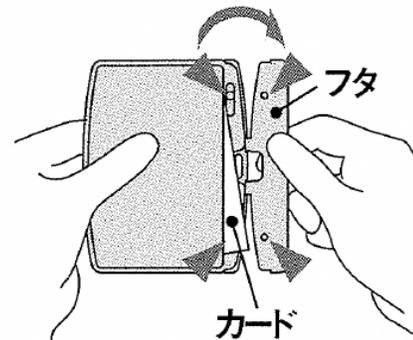
席に座ったら…

1. 白いカードに大きく名前を書いて
2. 名札ホルダーに入れて
3. 首から下げてください！



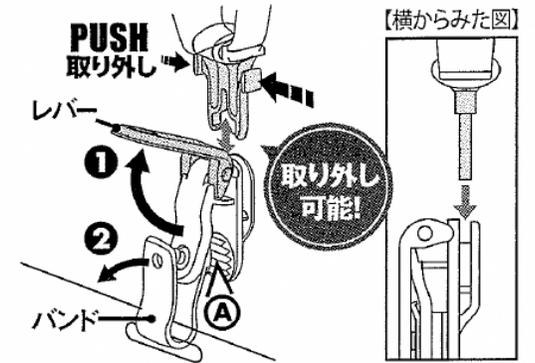
カードの挿入方法

- ① 裏面からフタを手前に開いてください。
- ② カードを挿入し、▼印部分を確実に閉めてください。



クリップ部の使用方法

- ① 衣服への取付はレバーを矢印の方向へ押し上げ ①A に挟んでください。
- ② 表示面の取り外しはバンドを軽く引き外してください。



ワールドカフェ形式で実施します！

- リラックスした雰囲気ですべての人が自由に意見を言いながら、いろいろな人と意見を交換しましょう。
- 新しい気づきや、いろいろな考え方にふれて、多くの意見を集めましょう。
- 話した意見は、ワークシートに書き込みます。
- ホストの人以外は、テーブルを順次移動します。
- ワークシートは第2回以降も同じものを使い、情報を積み重ねていきます。



本日のスケジュール

- 14:00 あいさつ・事業全体の流れ等（10分）
- 14:10 いまの竹早公園・小石川図書館について（5分）
関係法令や検討内容（45分）
- 15:00 休憩（5分）
- 15:05 みんなでワーク！（85分）
『説明の中での理解を深めたい点や、「もっとこうしたらどうか？」など、
色々な選択肢を考える』
- 16:30 閉会

あいさつ

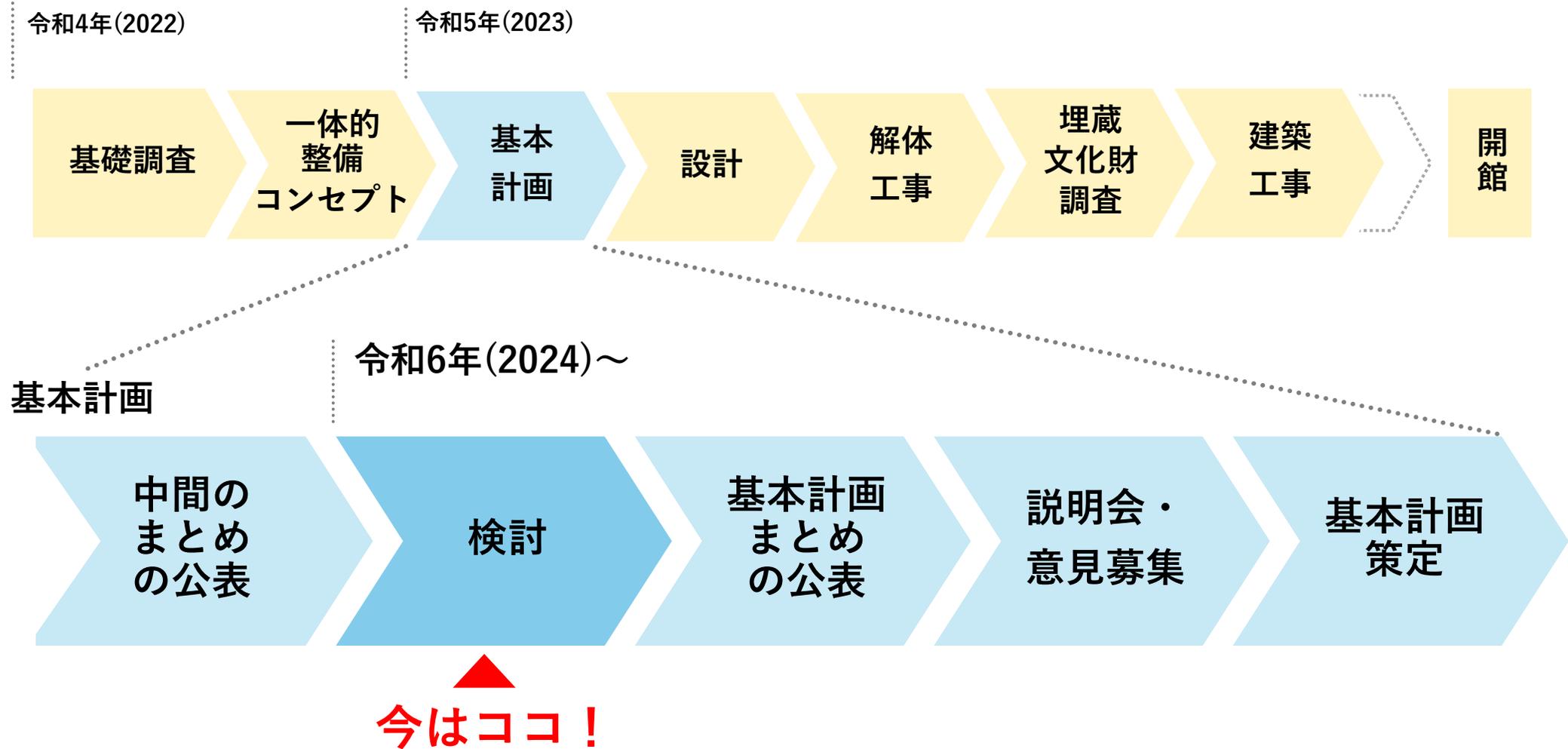
【運営体制】

文京区：真砂中央図書館、スポーツ振興課、みどり公園課

事業者：竹早公園・小石川図書館共創研究所

座長：明治大学教授 松浦正浩先生

事業全体の流れ



本ワークショップの位置づけ

ステージ 1

知識を深める



R6年度～

計画における敷地・建築等の諸条件の知識を深める。

- 疑問点の解消
- 新しい選択肢の検討

(全3回予定)

今日はこの1回目

ステージ 2

機能・プラン案を考える



R7年度～

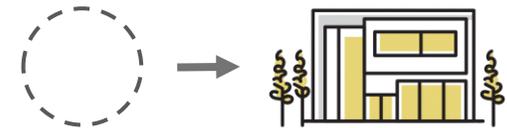
みんなで共通認識を持ちながら、必要な機能や配置案を考える。

- 各施設で必要な機能を精査
- 中間のまとめ以外のプラン案の検討

(回数未定)

ステージ 3

実現性を検証する

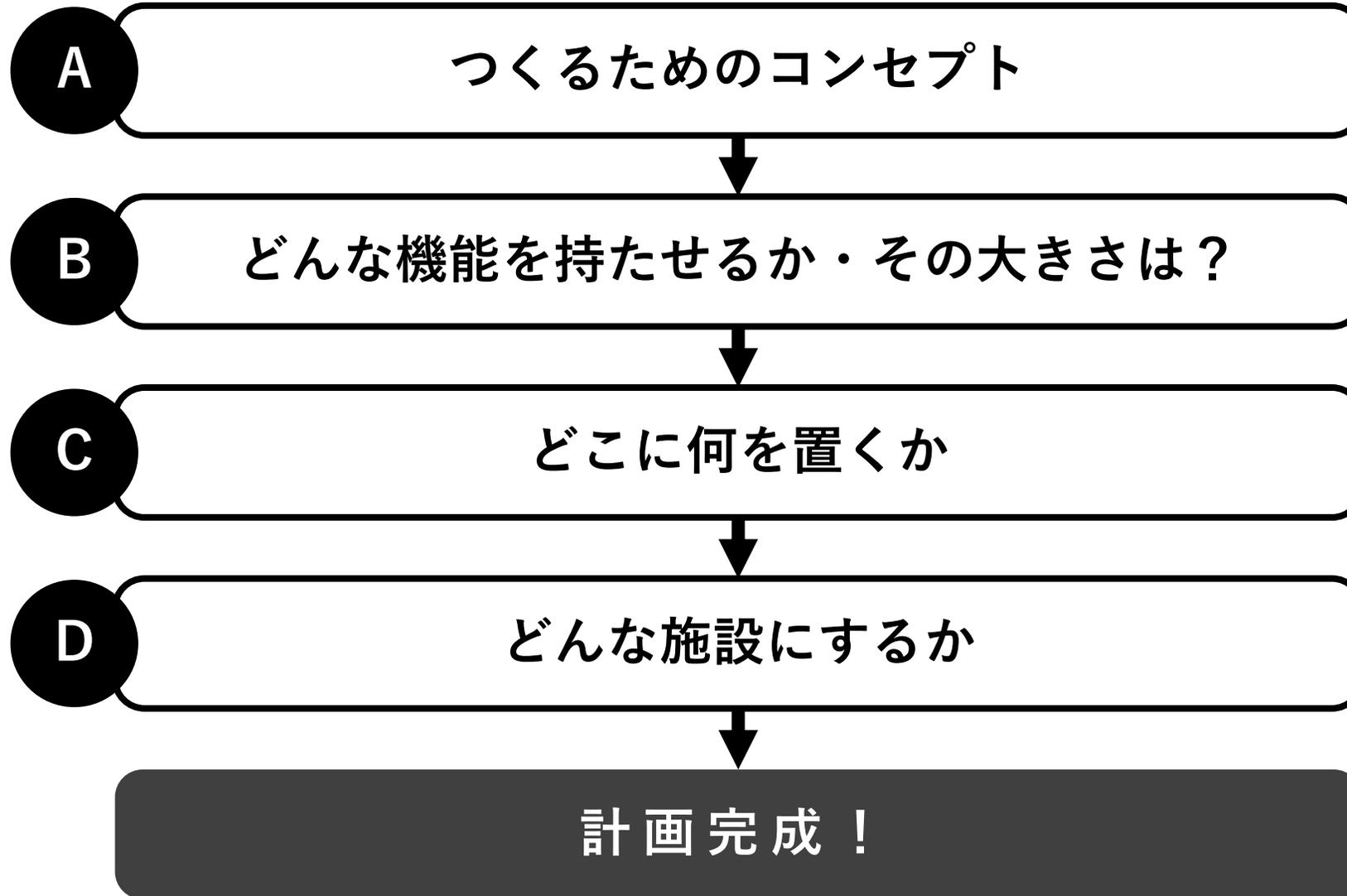


ステージ2で検討したプラン案を実現する場合の課題を洗い出し、検証する。

- 実現性の検証
- 実現に向けたプランの補強

(回数未定)

基本計画検討の流れ



ステージ 1 の流れ (予定)

第 1 回

『関係法令や検討内容①』

A

つくるための
コンセプト



インプット & ワーク

第 2 回

『関係法令や検討内容②』

B

どんな機能を
持たせるか・
その大きさは？



インプット & ワーク

第 3 回

『関係法令や検討内容③』

C/D

どこに置くか /
どんな施設にするか



インプット & ワーク

以降

『法的な条件の
理解を深め、
可能性を探る』

- 疑問点を集約し整理
- 次のステージへ



集約 (整理) & 検討

説明とワークについて

- 「中間のまとめ」をもとに、
敷地や関係する法令などの条件の説明を行います。
- 説明の中での理解を深めたい点や、
「もっとこうしたらどうか？」など、
色々な選択肢を考えるワークを行います。
- ワークを進めるときは、公園、図書館、スポーツ施設、
それぞれの視点から考えます。

ワークにおけるルール

は

はずかしがらない、悩まない
気軽に書いてみる、出してみる

ひ

ひとりが長く話さない
いろんな意見が聞ける場をみんなで作っていきましょう

ふ

フローのワークシートに大きく、読みやすく意見を書く
絵を描いたり、意見を書いたりつなげたり…、自由に読みやすく書きましょう

へ

へえ！それ、いいね！
真似してOK！便乗して視点を広げる

ほ

ほかの参加者の意見を否定しない
人の意見を聴く

いまの竹早公園・ 小石川図書館について

竹早公園

- 開設から70年以上が経過し、設備の老朽化が進んでいる。
- 高い木は全体的に老木化・大木化しており、強風等による影響を受けやすい。
- 出入口4か所のうち、周辺道路と段差がない出入口は1か所のみ。
- 北側の遊具エリアと南側の広場エリアに分かれている。

北側遊具エリア



- 遊具がある。
- テニスコートにより南側広場エリアと分断され、通路はあるが、視線がさえぎられている。

南側広場エリア



- 樹木が多い。
- 球技場（キャッチボール場）がある。

出入口

出入口
(段差なし)

出入口

出入口

小石川図書館

- 建設から55年以上が経過し、老朽化が進んでいる。
- エレベータ、バリアフリートイレ、障害者用駐車場等の設備が無く、バリアフリーに対応していない。
- 現在の建築基準法に適合していない（既存不適格建築物）。

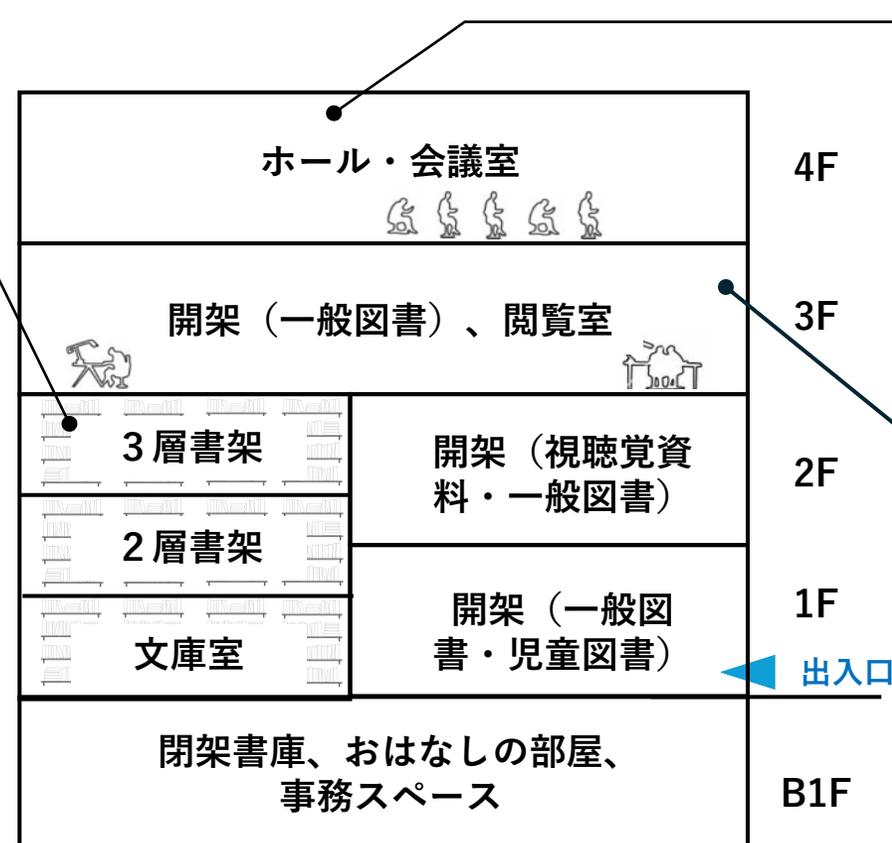
区立図書館分担収集

小石川図書館では、法律、教育、音楽・舞踏、日本文学を収集している。

積層書架



- 開架資料の約4割が積層書架にある。
- 積層書架は書架の間が狭く天井が低く、資料を探しづらい。



ホール



閲覧室



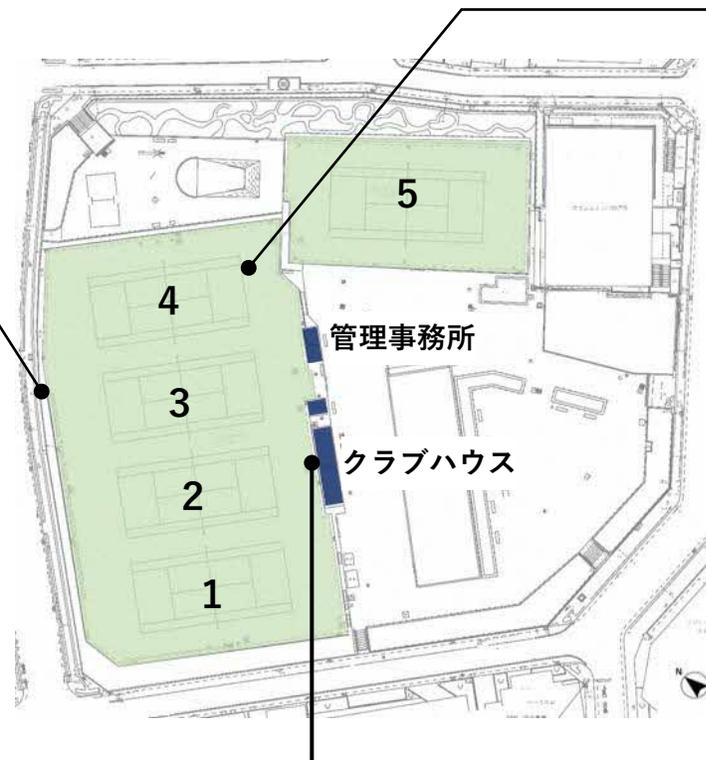
竹早テニスコート

- 運営開始から第1～4コートは70年、第5コートは37年経過し、人工芝は適宜張替を行っている。
- クラブハウスは36年経っており、各種設備の老朽化が進んでいる。管理事務所は令和3年に改築した。
- 公園の樹木の根がコートを押し上げ、隆起しているところもある。
- 第1～4コートと、第5コートで、エリアが2か所に分かれている。

フェンス



- コートを囲むフェンスを設置している。



コート

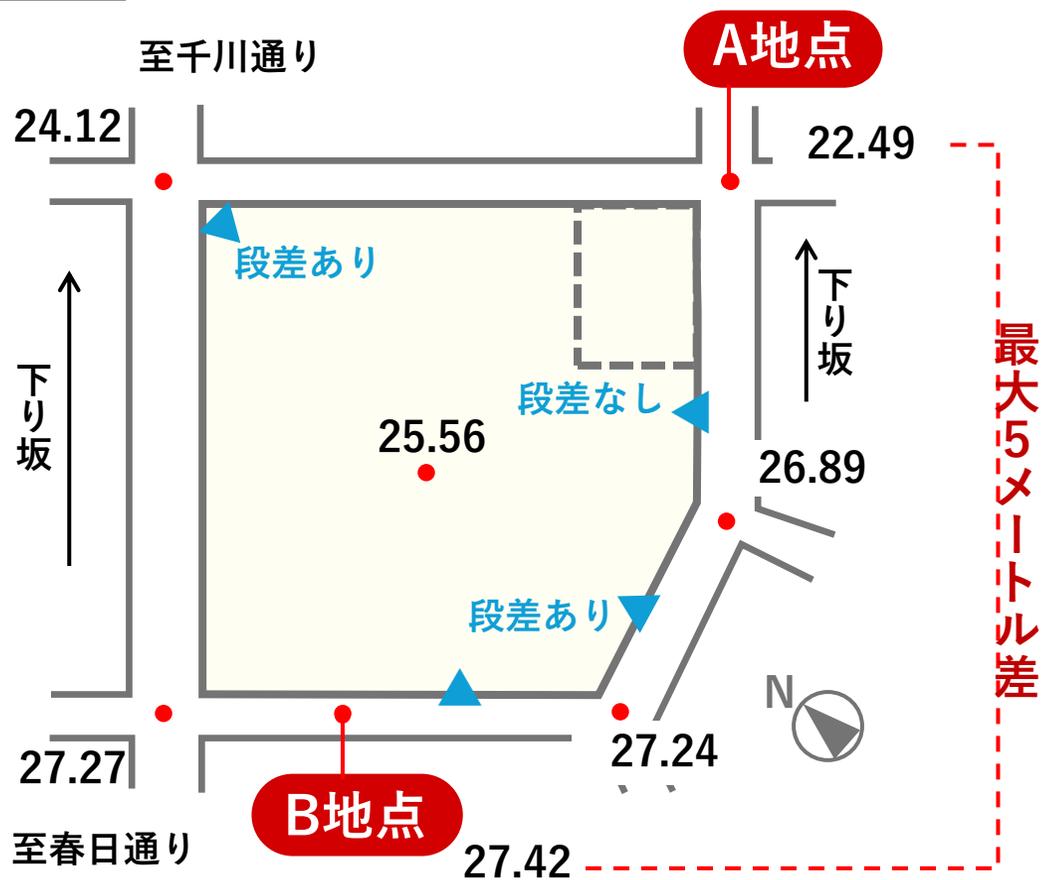


- 第1～4コートの間隔は規則等に基づいている。

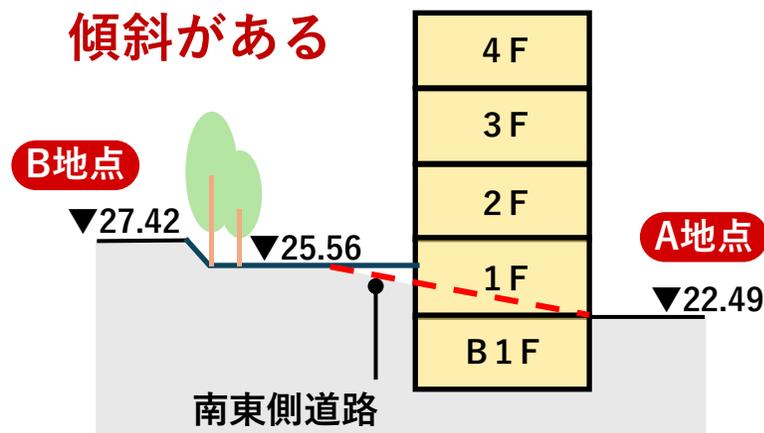
- テニスコートとクラブハウスは近接した配置で、利便性に優れている。

現敷地の特徴 = 高低差について

現状



傾斜がある



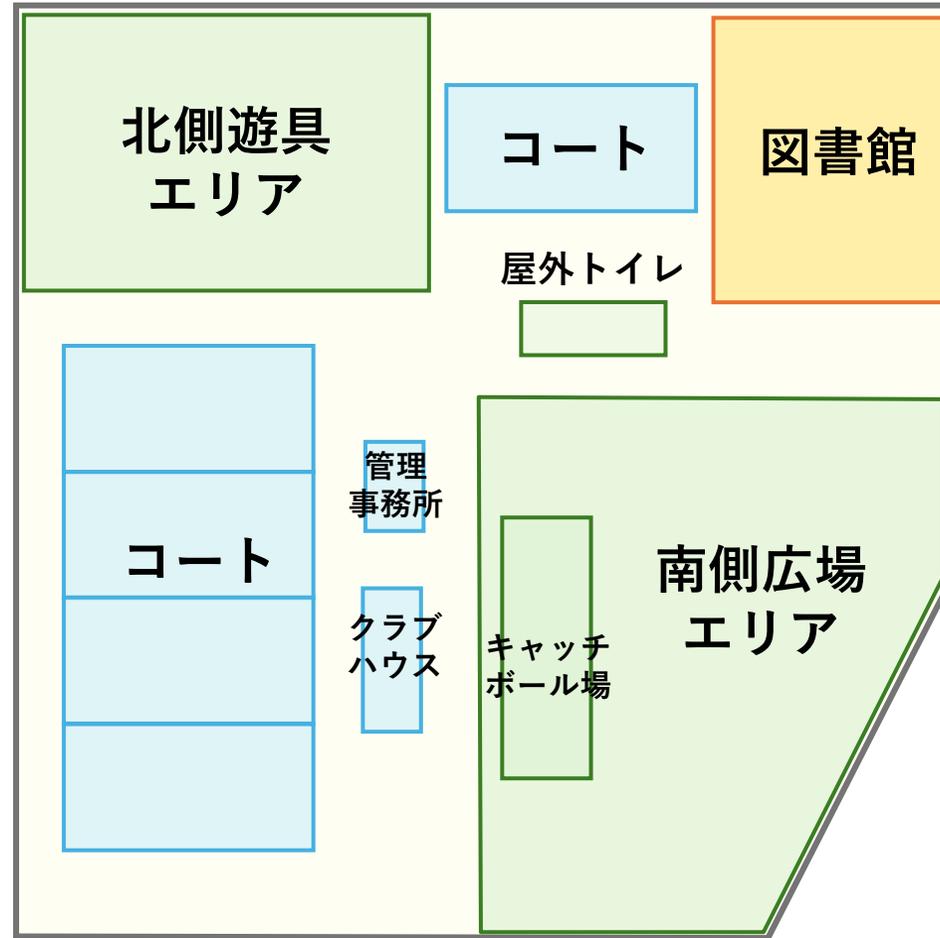
- 傾斜地であり、敷地内で高低差がある
- 最大約 5 m (A地点とB地点) = およそフロア 1 層分の差



※数値は東京湾平均海面を基準にした標高

現敷地の施設配置について

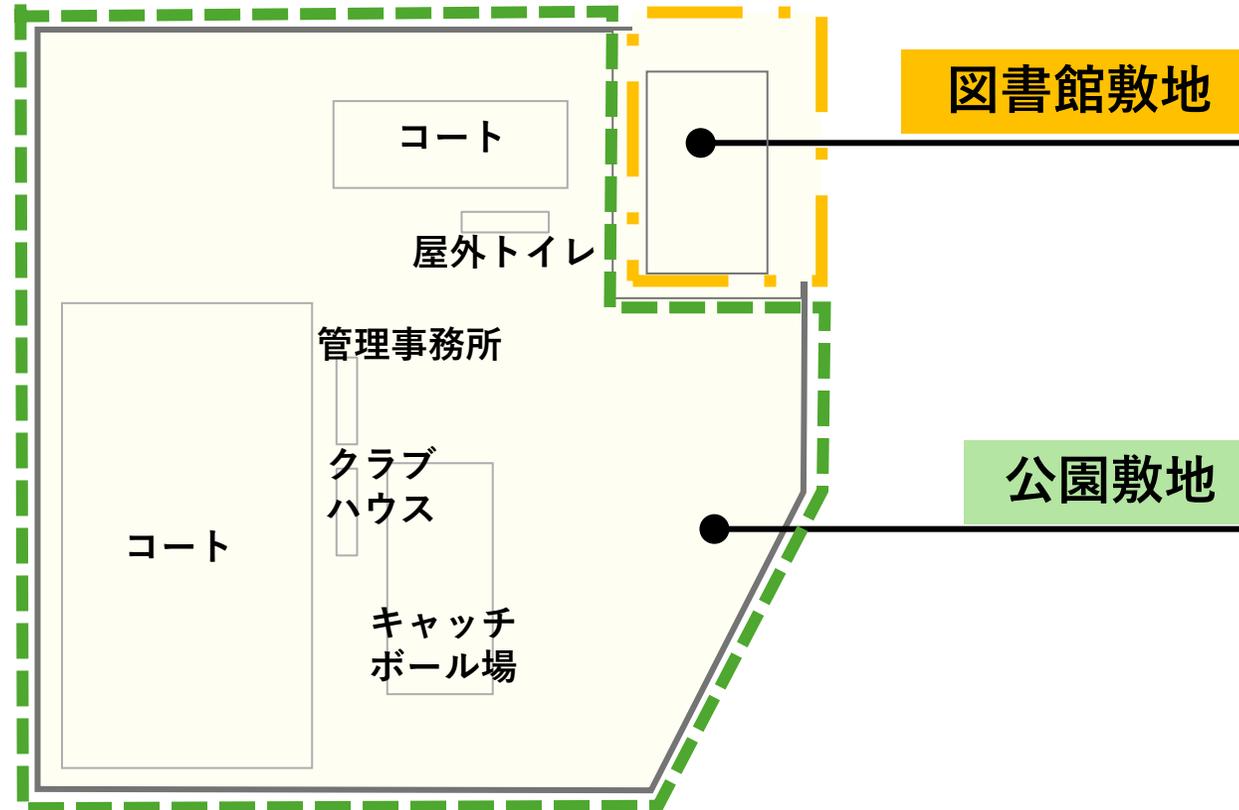
現状



- 施設が敷地内で入り組んでいる。

現敷地について

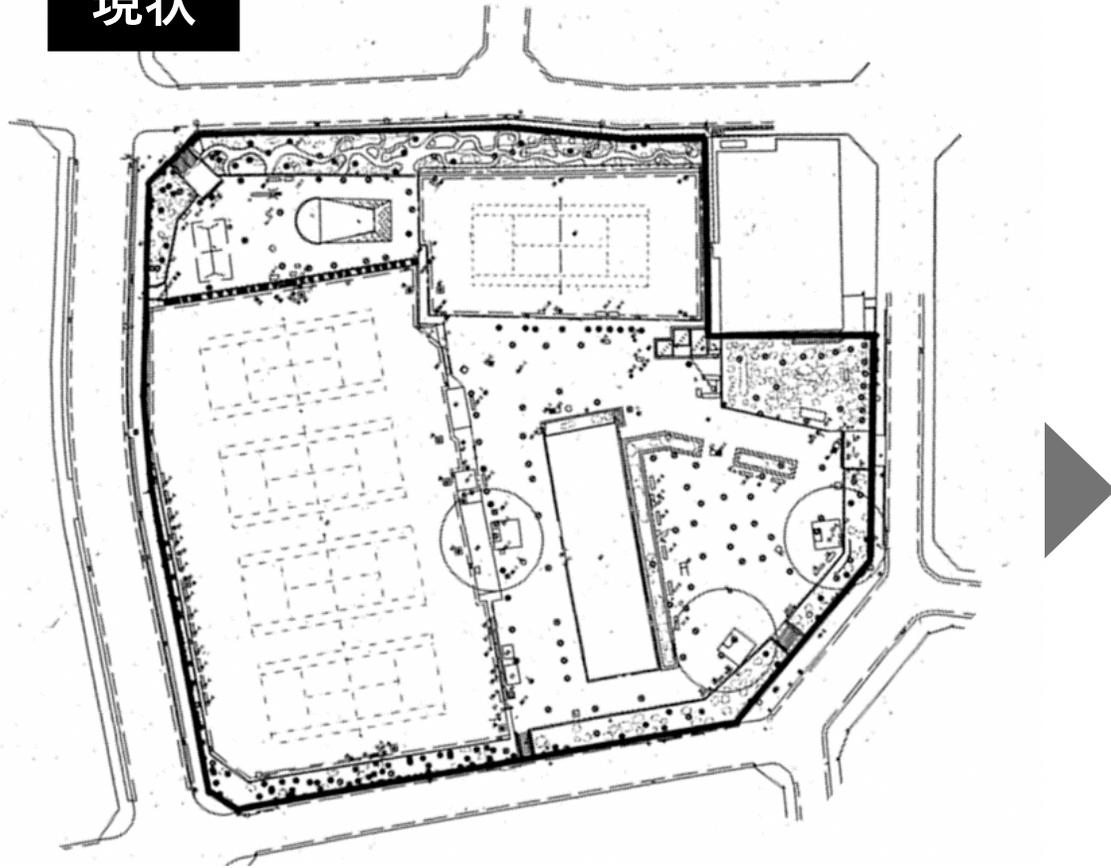
現状



- 図書館と公園の敷地は別々になっている。

これまでの検討について

現状



- 図書館と公園の敷地は別々になっている。

計画（中間のまとめ）



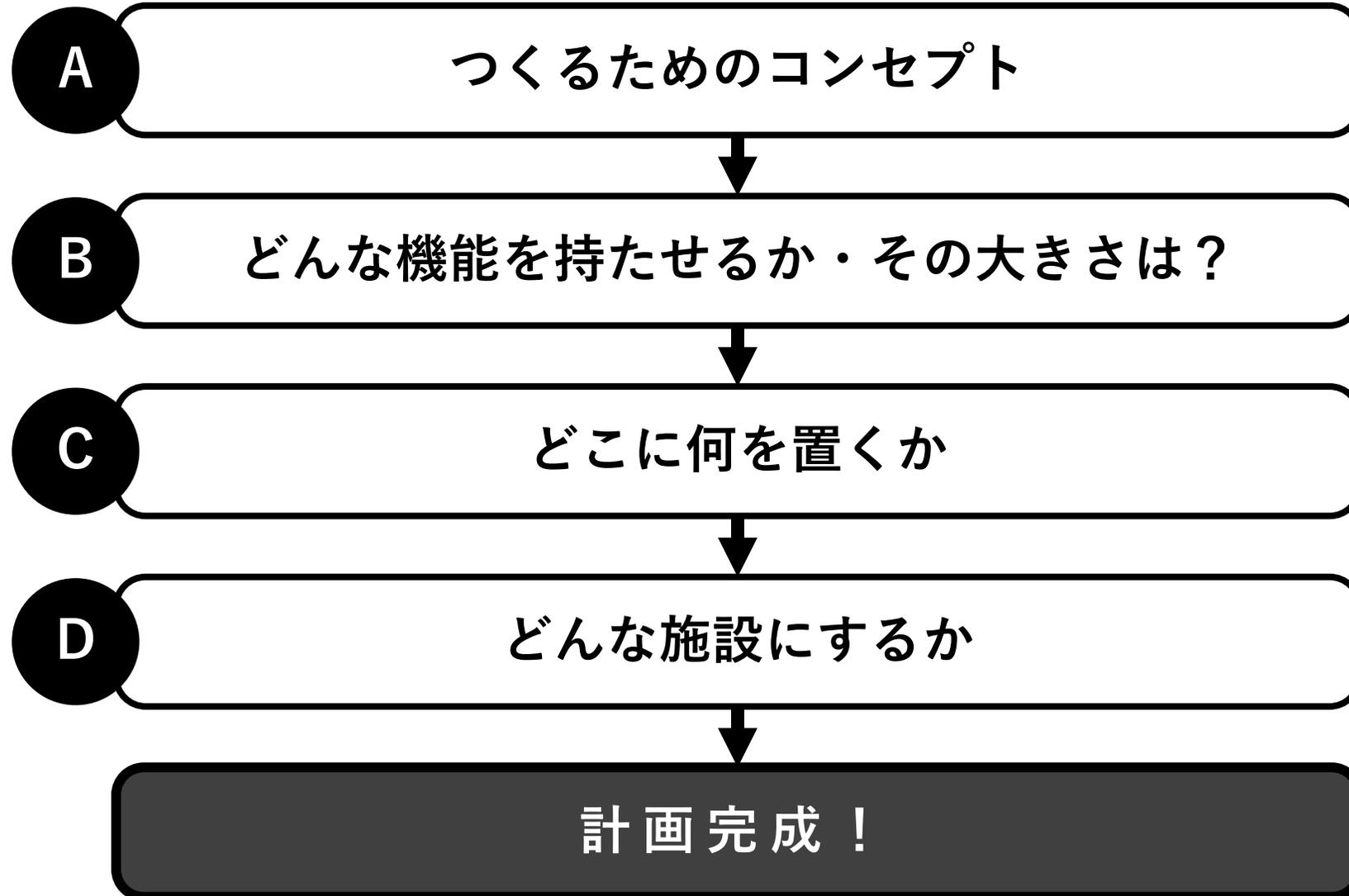
- 図書館と公園の敷地を一体化

→全体を公園敷地に。

関係法令や検討内容

- 敷地条件、関係法令などの条件を分かりやすく示すため、中間のまとめの検討過程を例に説明します。
- 中間のまとめは一案であり、今後、皆さんでアイデアを出し合い、新しい案や可能性について検討します。
- 説明の中で出てきた疑問点については、ぜひこのあとのワークで出してください！

基本計画検討の流れ



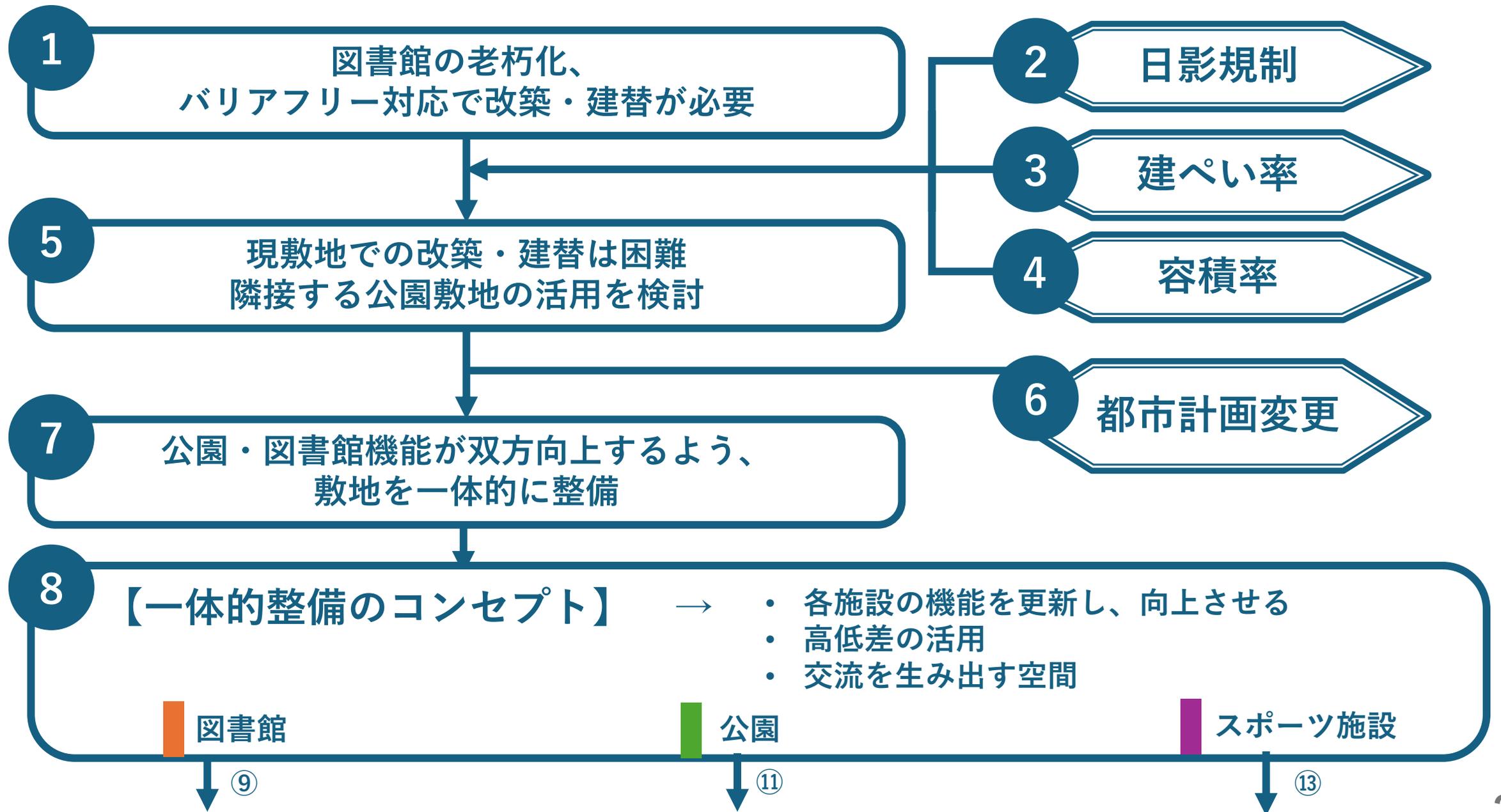
凡例

事実・検討時
の方向性

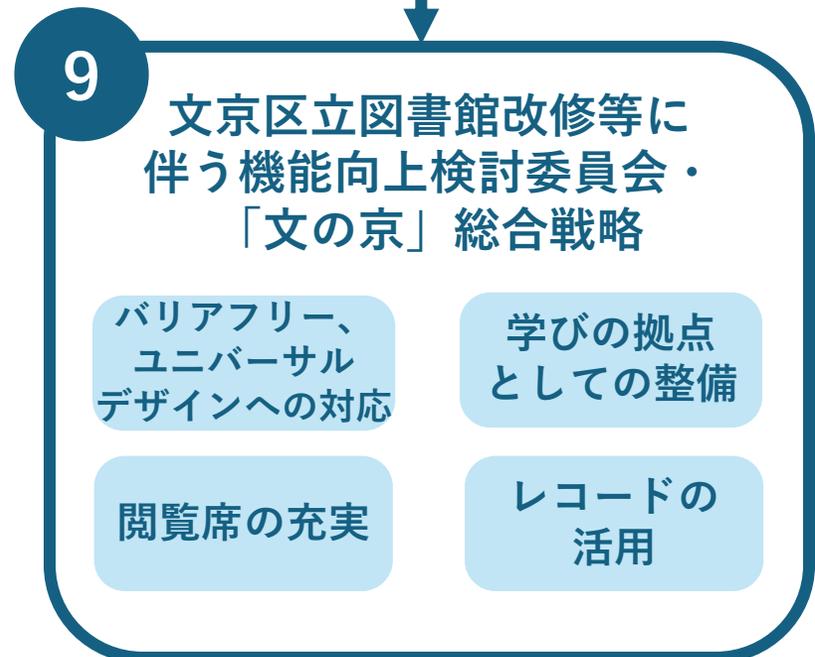
法的事項

中間のまとめ
反映事項

選択肢

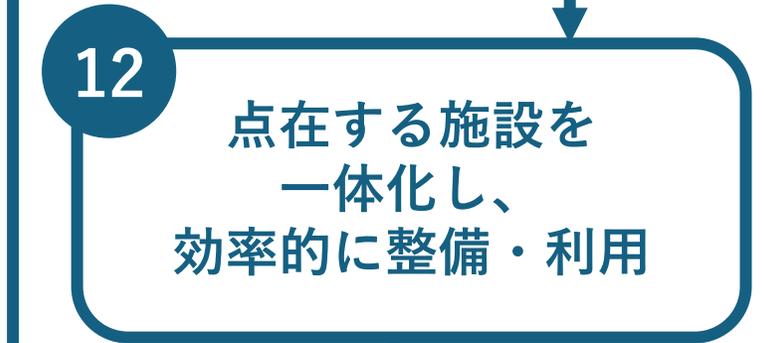
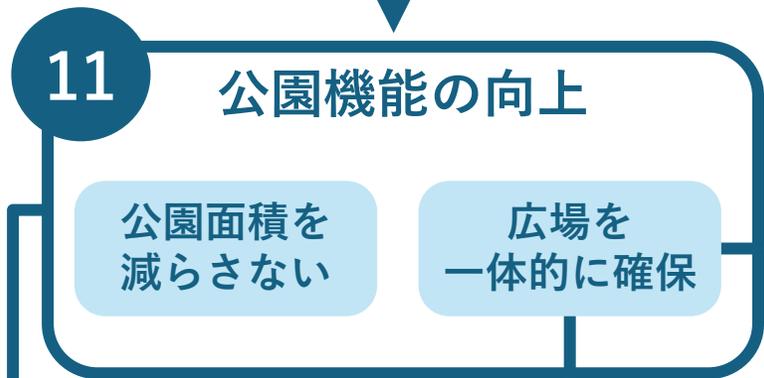


⑧ 図書館



⑭

⑧ 公園



⑮

⑯

⑧ スポーツ施設



⑰

⑩ ↓ 図書館

14 図書館は2,800㎡
(多目的利用ゾーン除く)
※現状は1,870㎡：多目的利用ゾーンに
該当するホール除く

⑪ ↓ 公園

16 複合施設に一括でまとめる

⑫ ↓

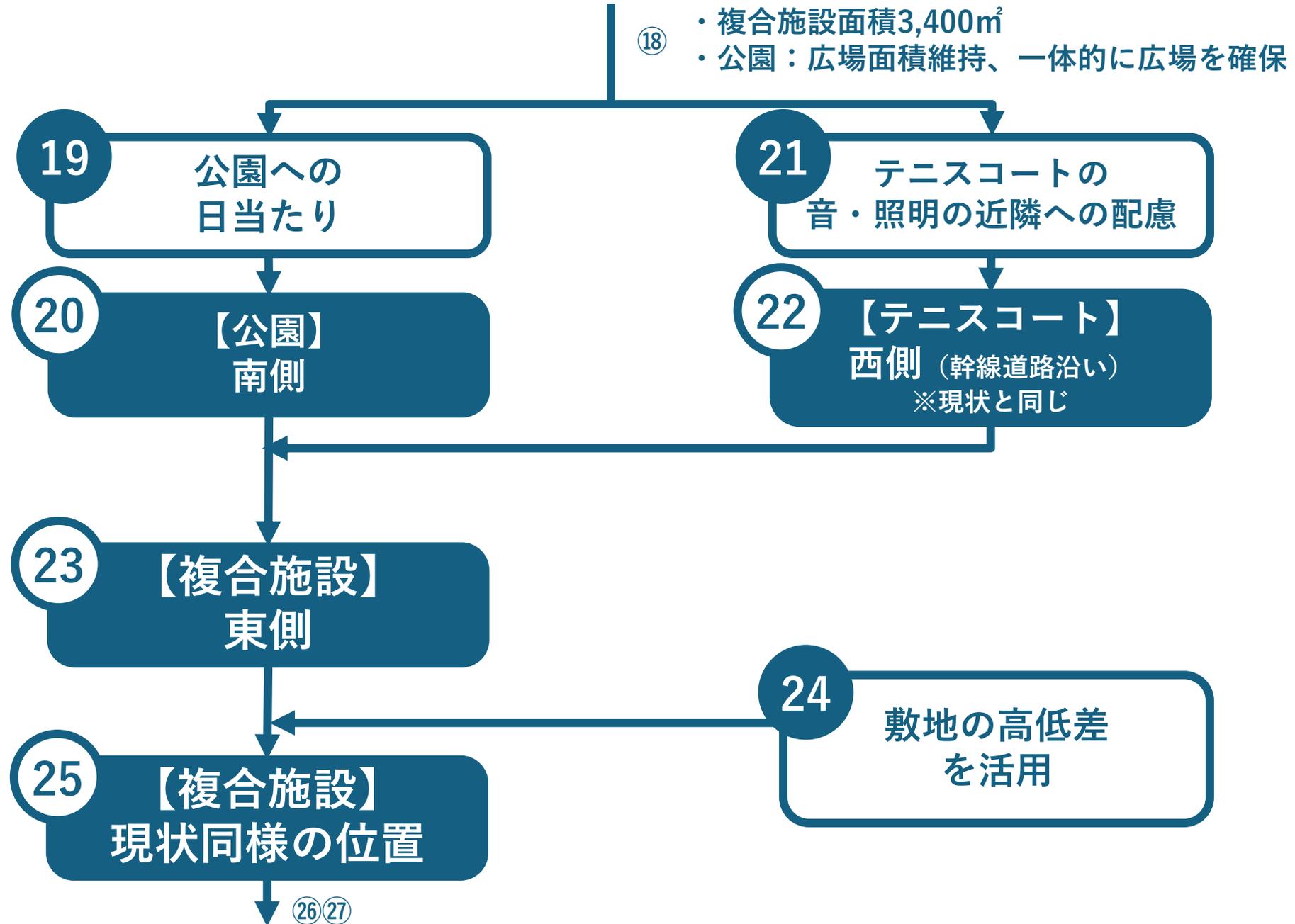
⑬ ↓ スポーツ施設

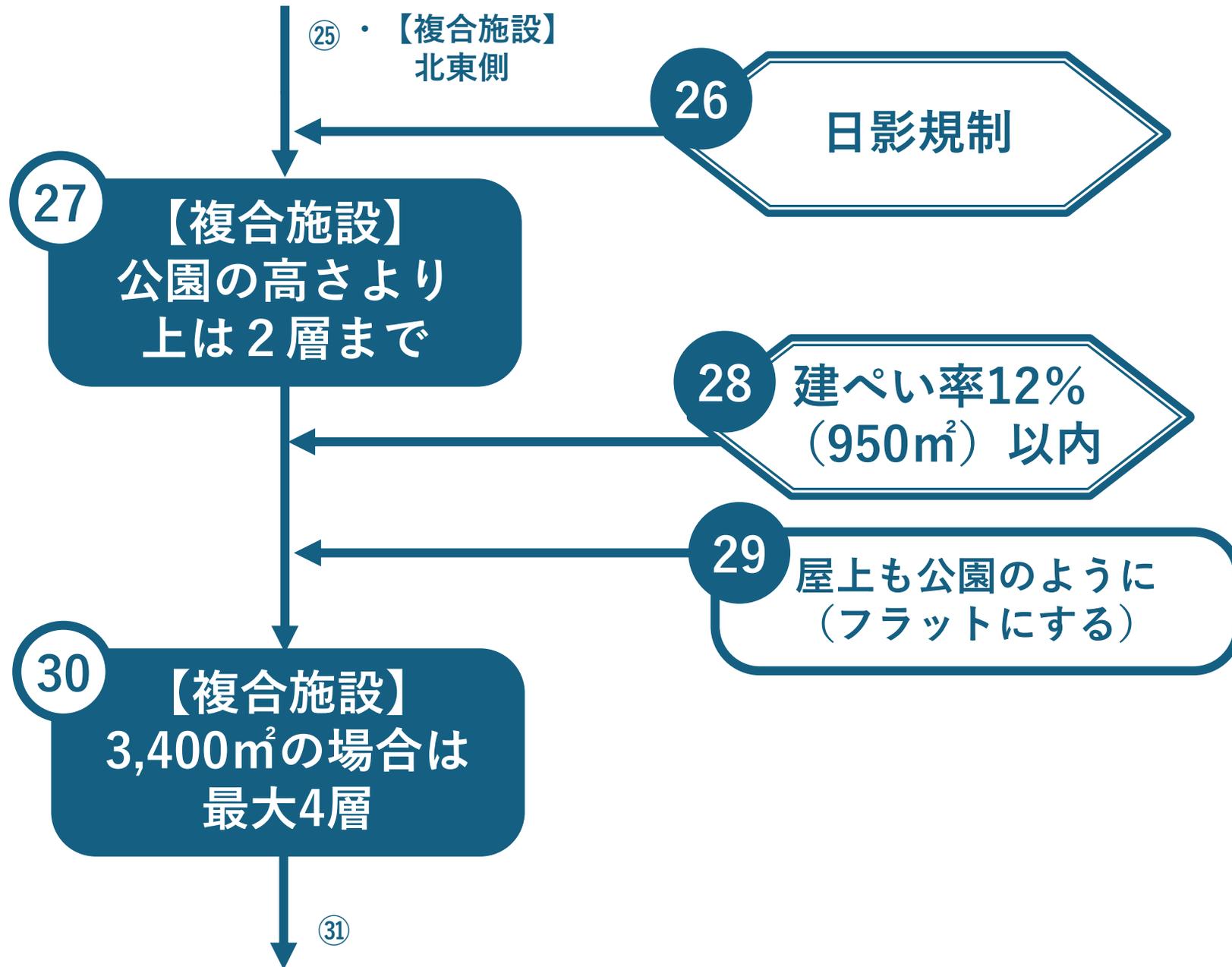
15 公園広場の面積維持

17 テニスコートは維持
地上1か所にまとめる

18 複合施設の面積：3,400㎡
公園：広場面積は現状を維持し、一体的な広場を確保

⑲ ⑳





③⑩

- ・【複合施設】公園の高さより上は2層まで
- ・【複合施設】3,400㎡の場合は最大4層

31

各フロア機能の検討

公園から複合施設に
いつでも
アクセス可能

トイレ等は
公園利用者が
使いやすい場所に
配置

3施設の利用者
に向けた開放的な空間

多様な閲覧席や
公園が眺められる
席のニーズ

公園・道路
双方から複合施設へ
入れる

32

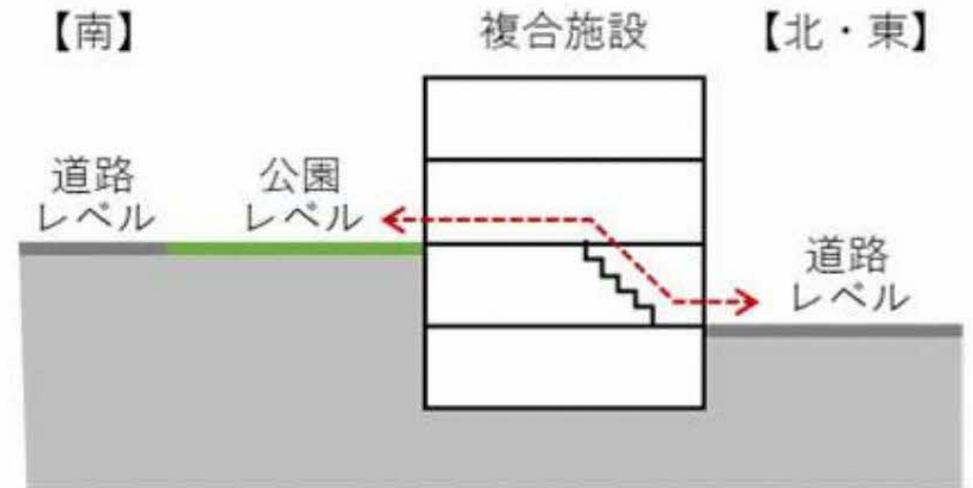
公園接続階は
みんなが使える場所へ

33

眺めが良い
上層部に
図書館

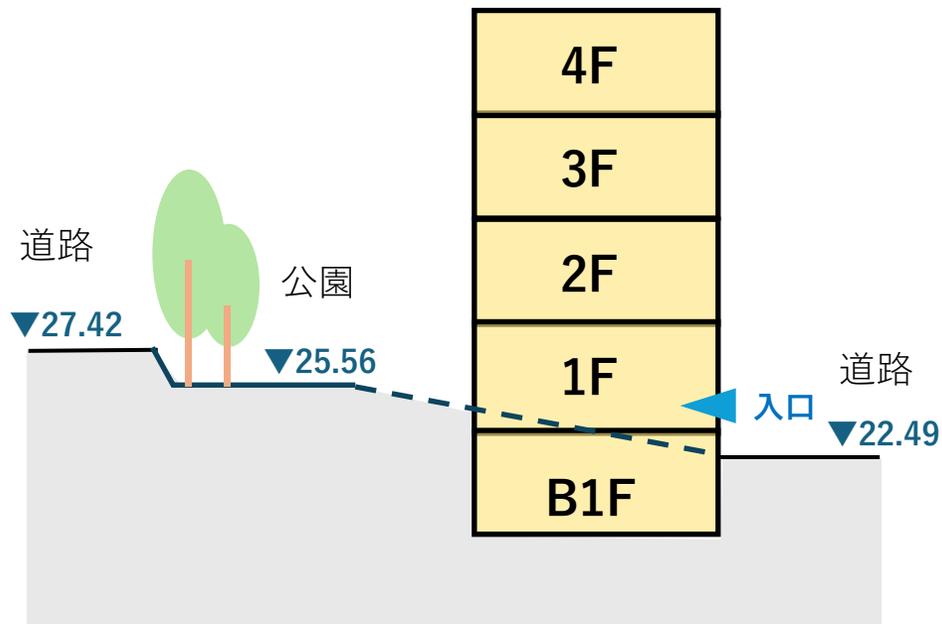
34

道路接続階も
図書館

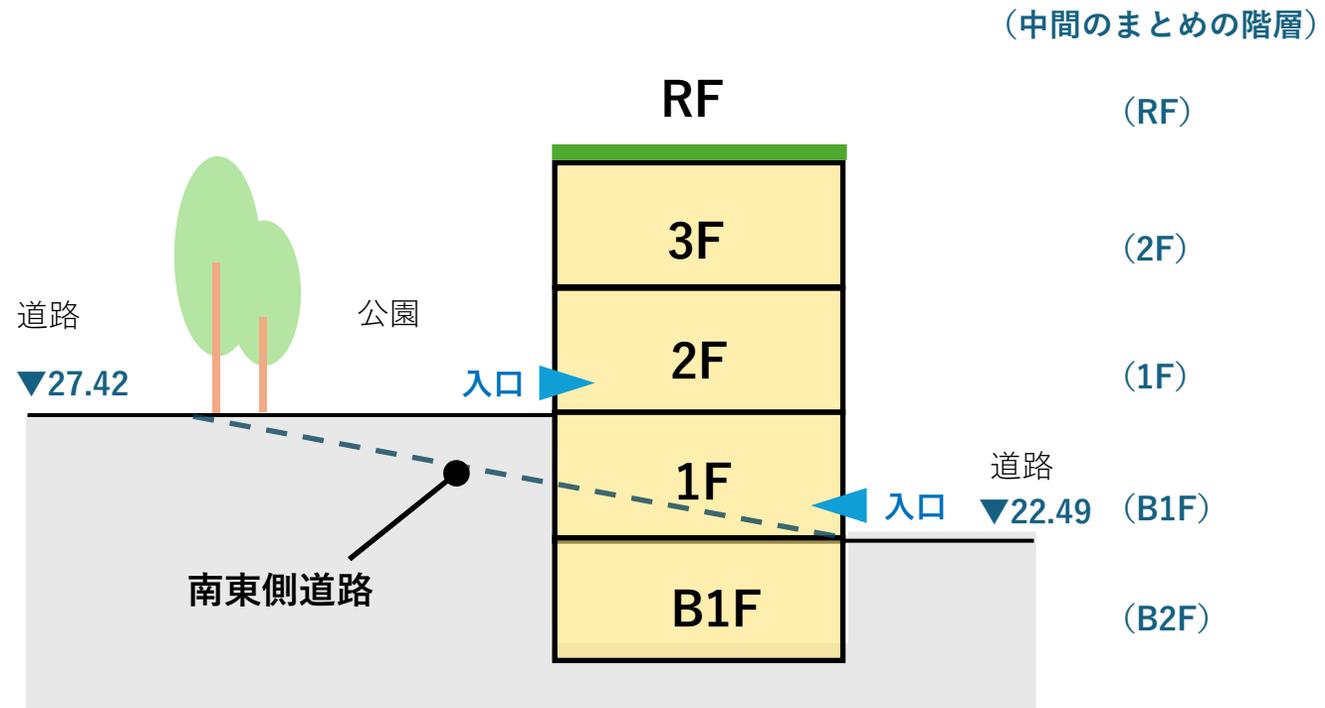


ちなみに…

現状

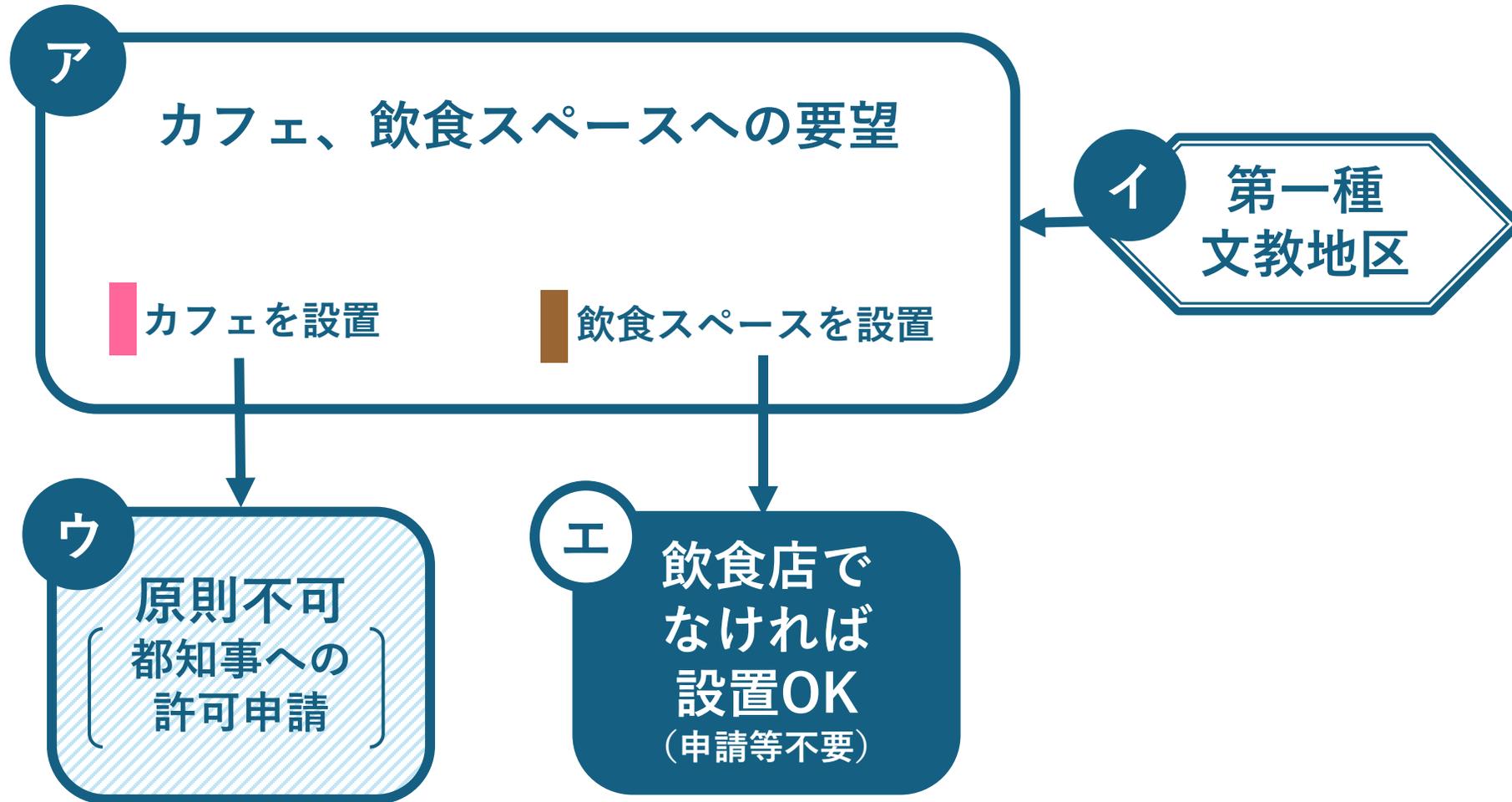


中間のまとめ



階の数え方は、現状に揃えます。

こんな検討もあります



こんな検討もあります

オ

屋外機能の配置

一体的な広場

遊具

緑地・散策

休憩スペース

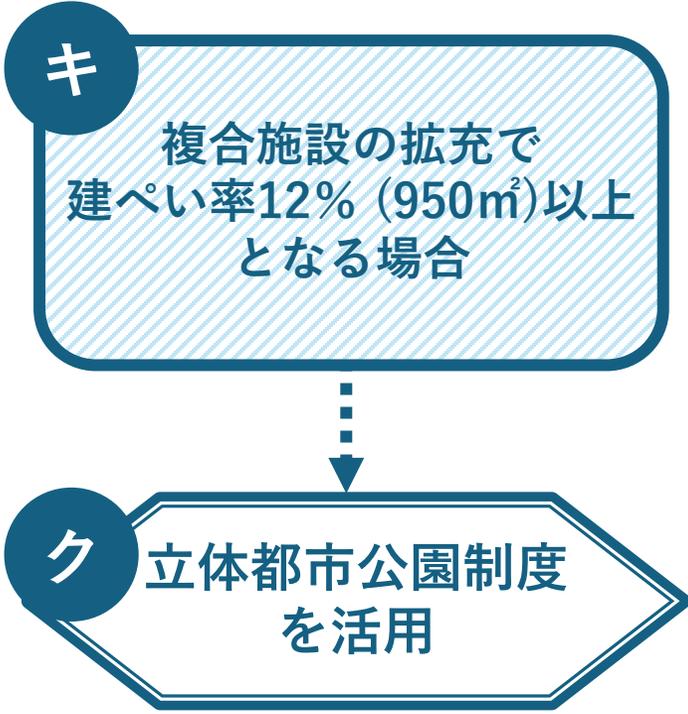
球技場
(キャッチボール場)

屋上の活用

カ

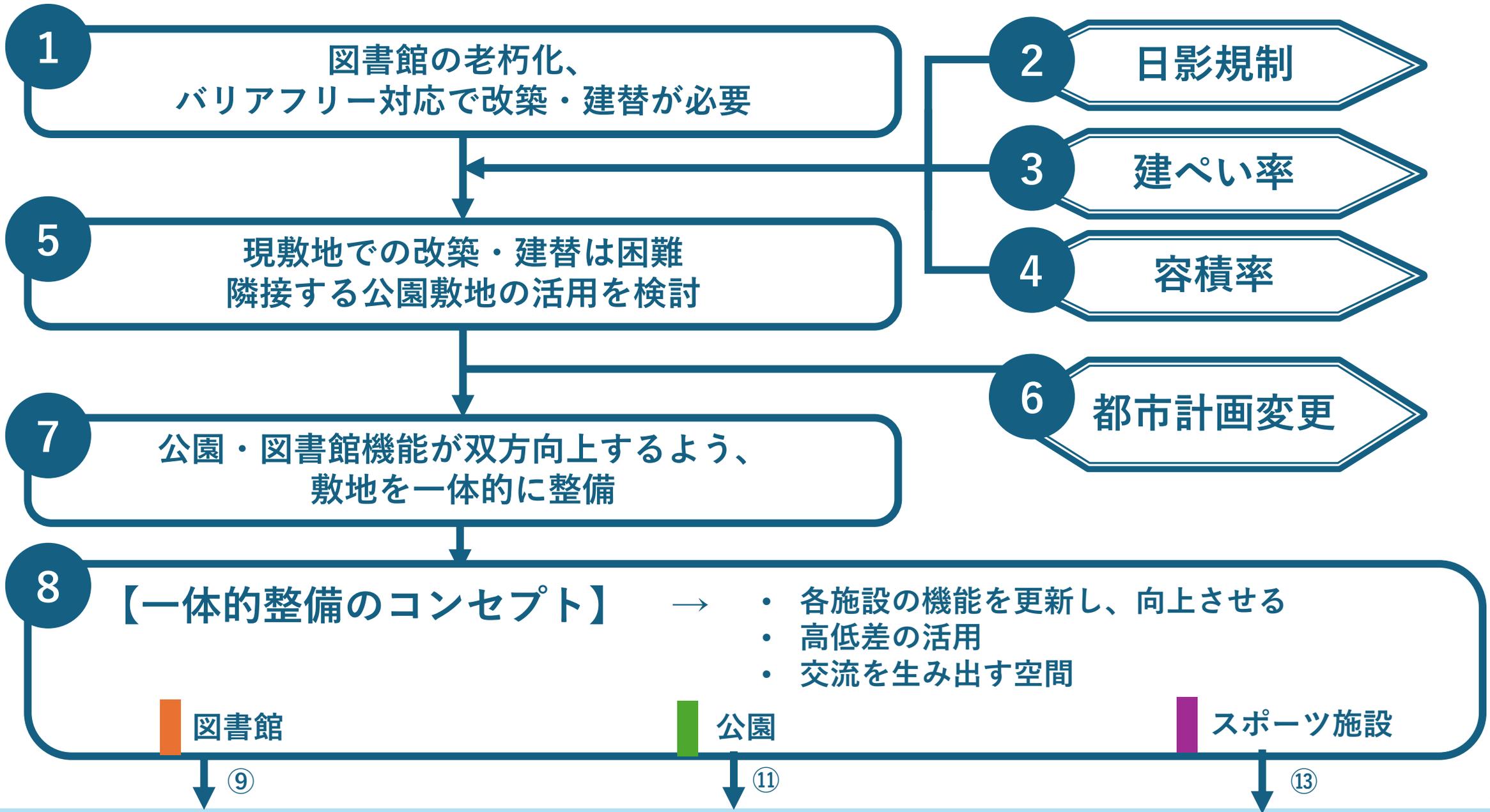
具体的な内容や配置は、
設計フェーズで検討

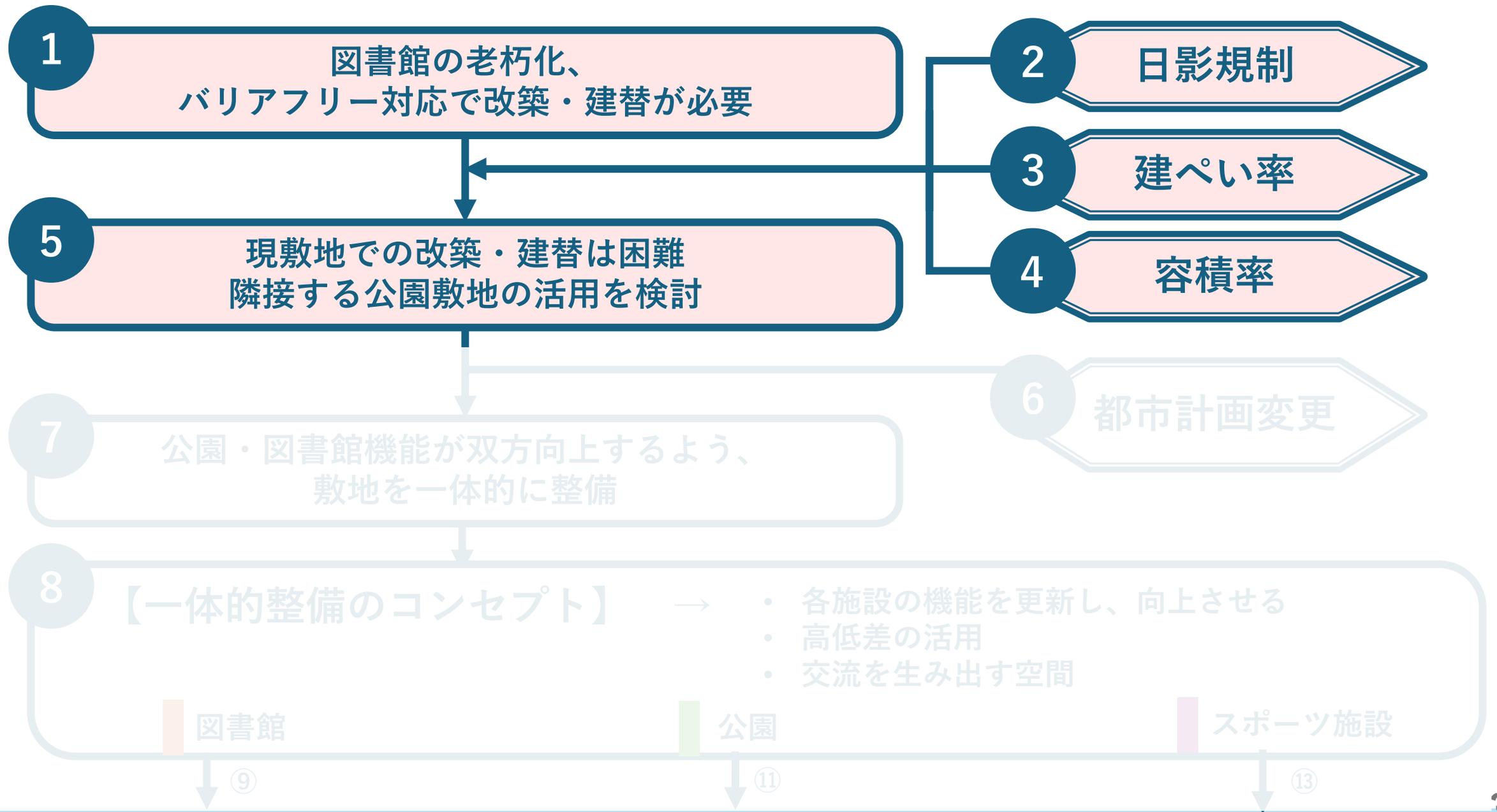
こんな検討もあります

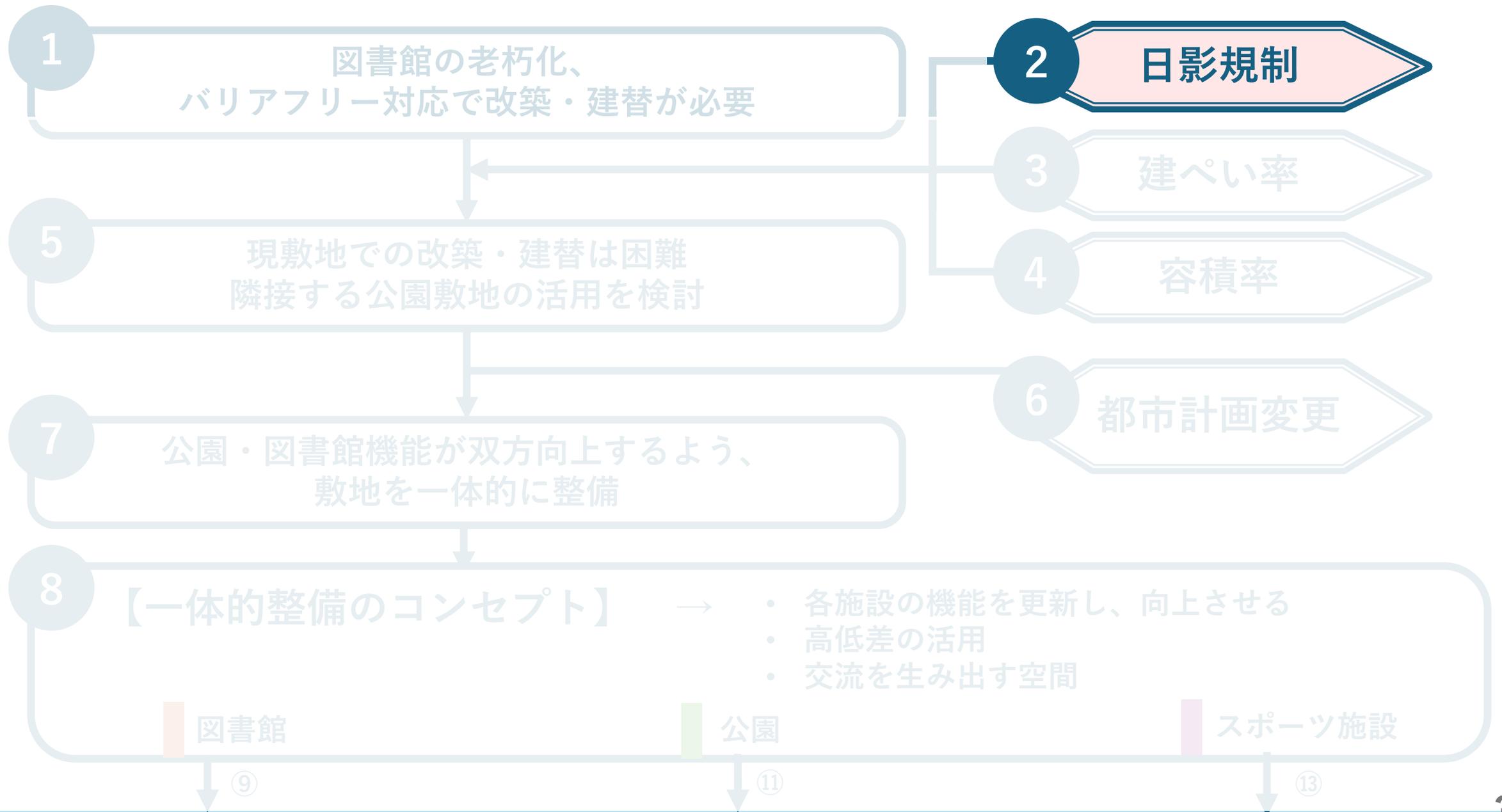


A つくるためのコンセプト (詳細)

今日は主にここについて話し合います。

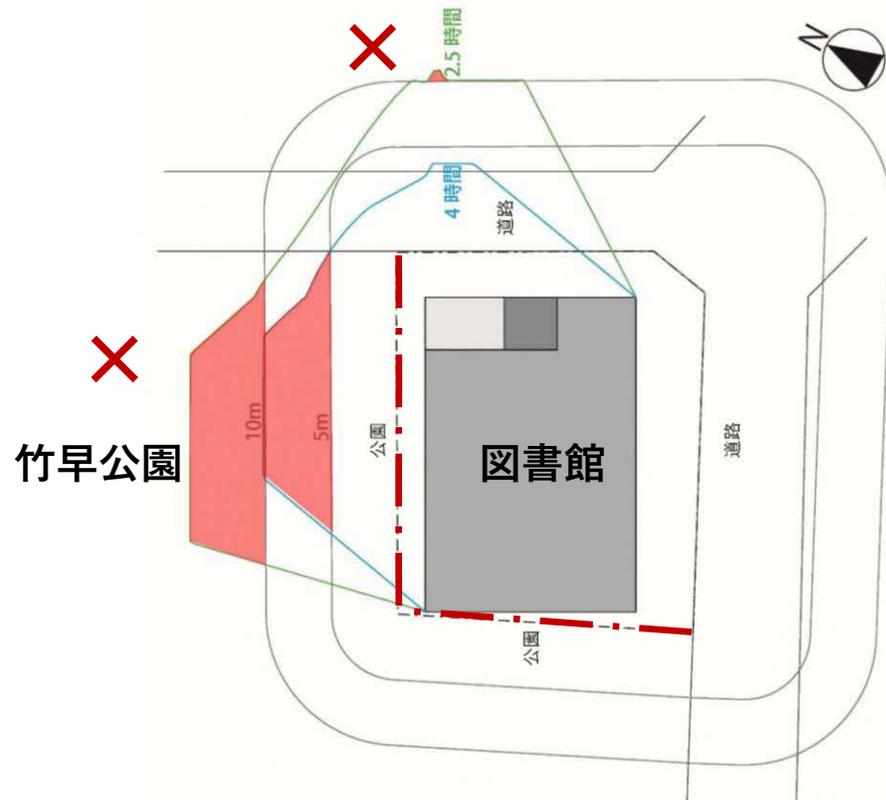






にちえい 日影規制とは？

現図書館

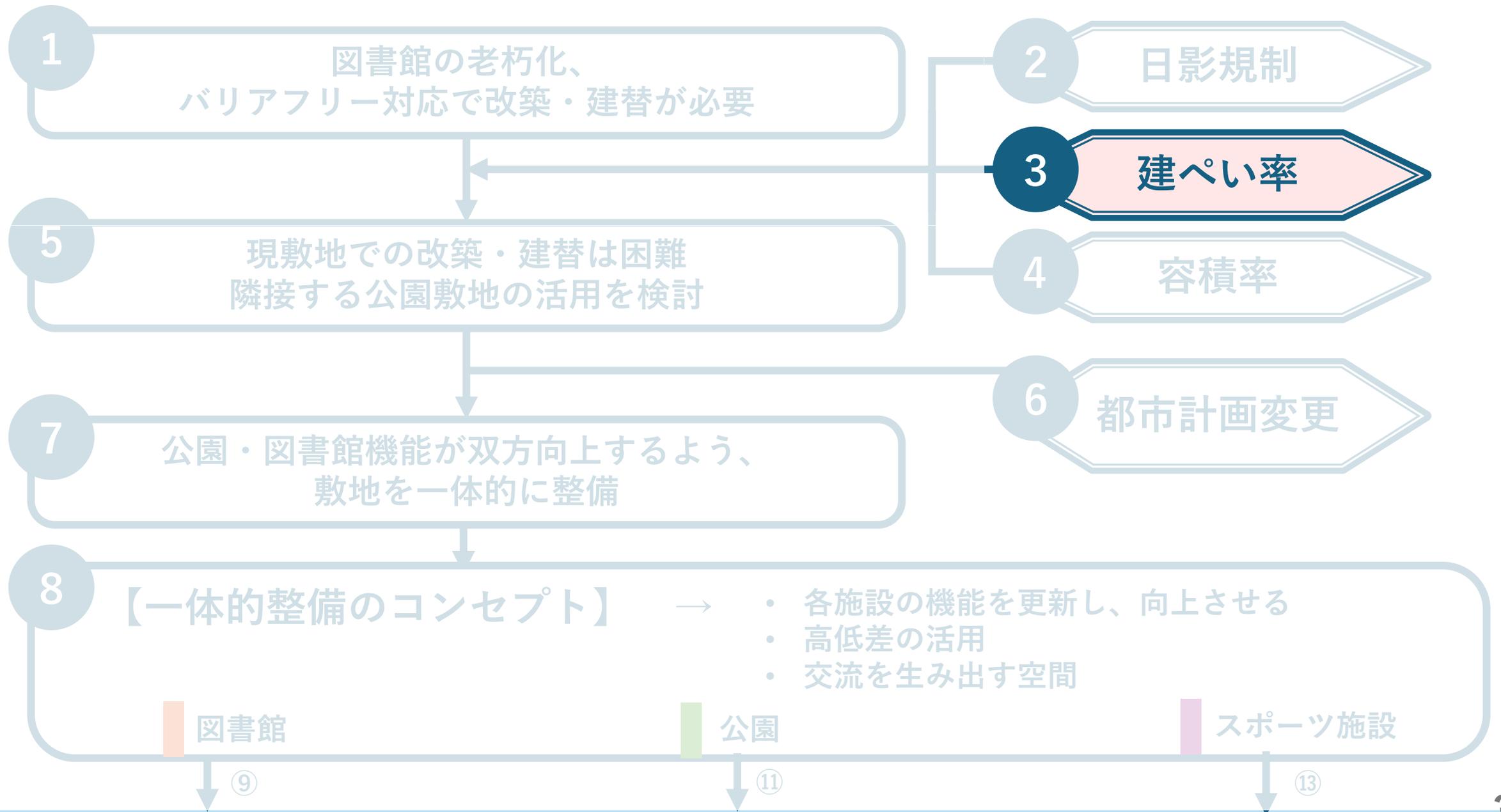


- 周辺の建物に一定時間以上の日影が生じないように、建築物の高さを制限するもの。
- 現小石川図書館は一部（左図赤色部分）が規制を超えている。（既存不適格建築物）

【測定条件】

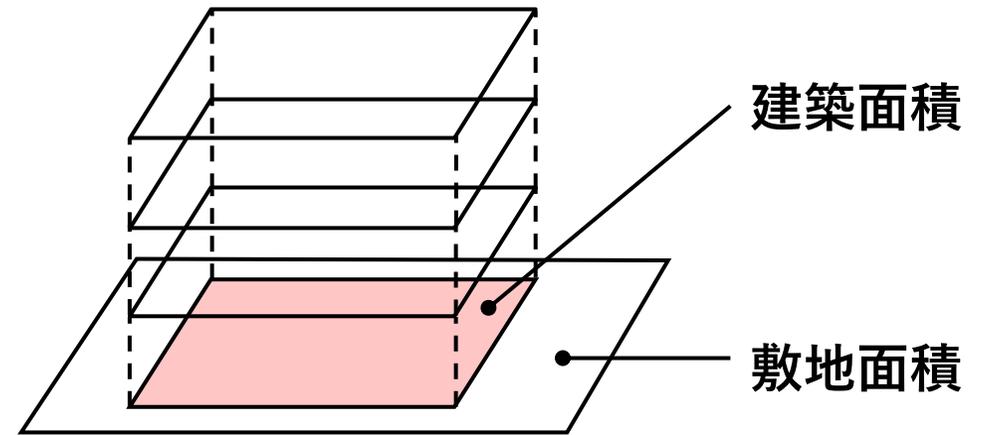
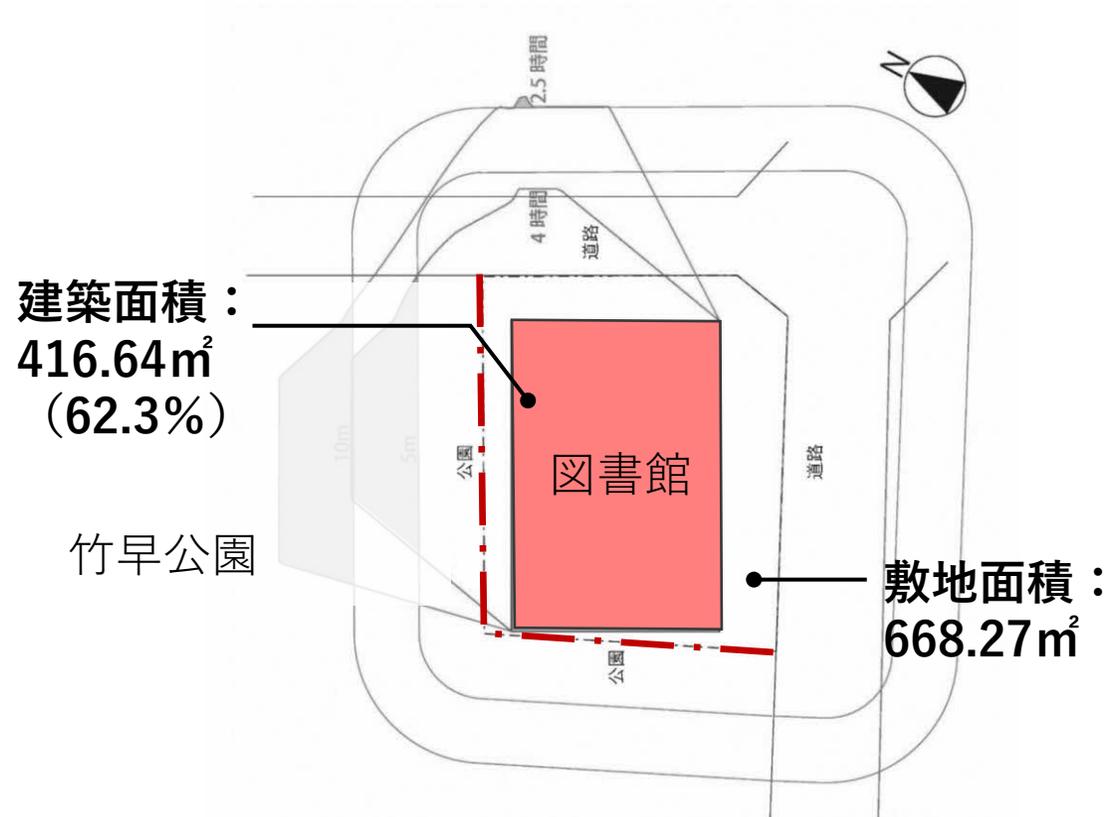
計画地は4-2.5時間 / 測定面4m

※日照時間が短い冬至日の8:00~16:00の間に、敷地境界線から5m~10mの範囲は4時間、10m超の範囲は2.5時間以上日影をかけてはいけない / 日影は地面から4mの高さ（およそ住宅の2階の窓の中心高さに相当）で測定

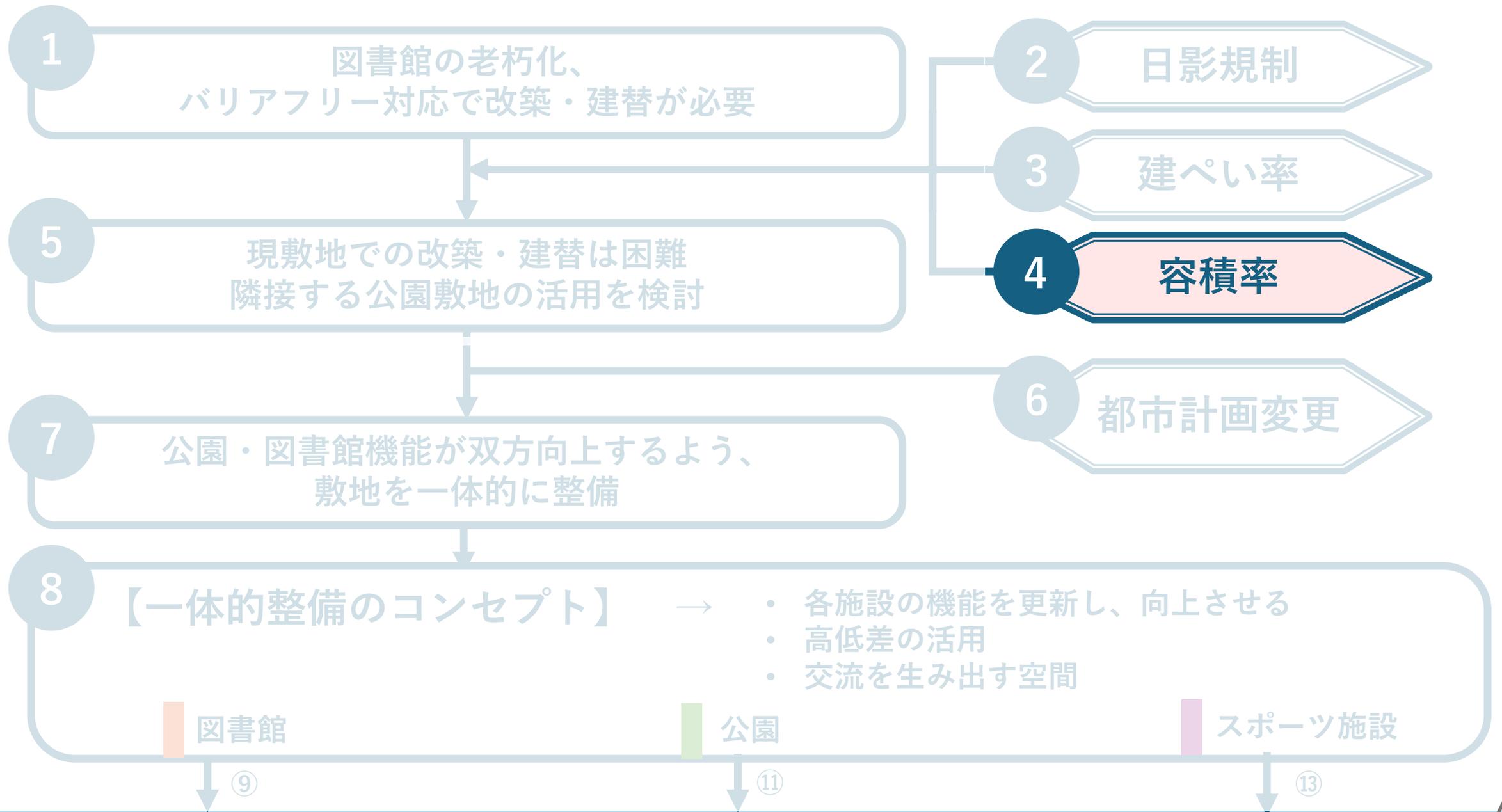


建ぺい率とは？

現図書館

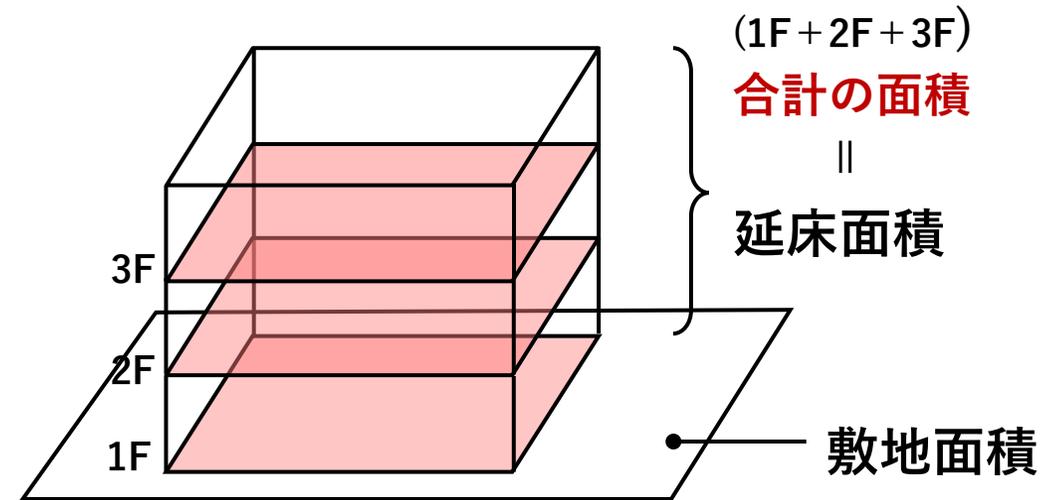
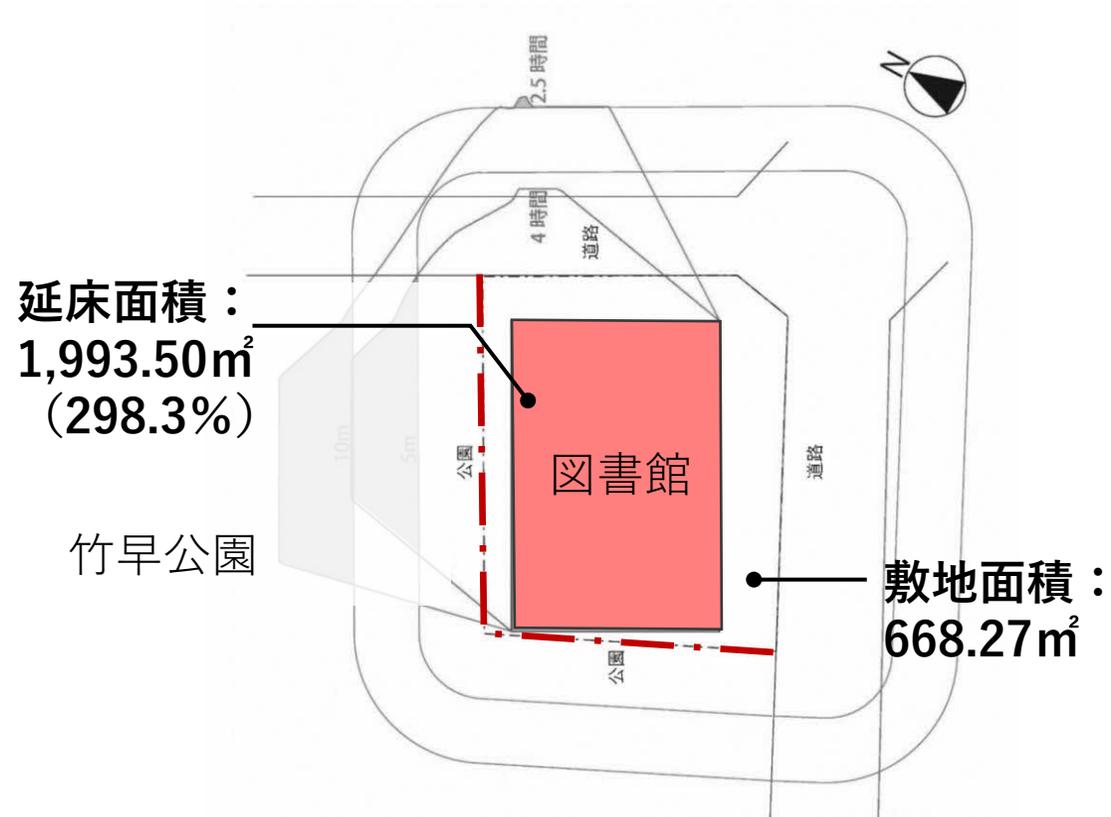


- 敷地面積に対し、建物が建築できる範囲 (建築面積 ÷ 敷地面積)
- 計画地の建ぺい率の上限は60% (角地・防火緩和で80%)



容積率とは？

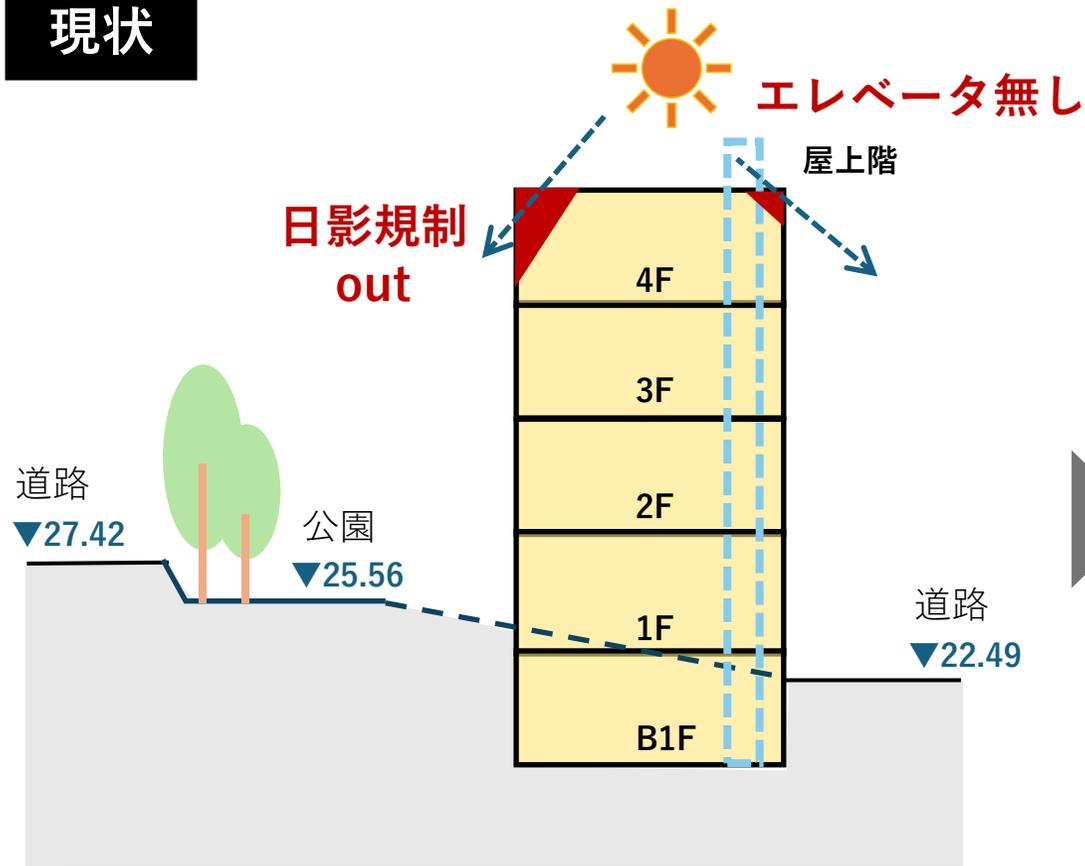
現図書館



- 敷地面積に対する各階の床面積の合計の割合
(延床面積 ÷ 敷地面積)
- 計画地の容積率の上限は300%

現敷地で今と同じ面積 & 機能向上する改修・建替は困難

現状

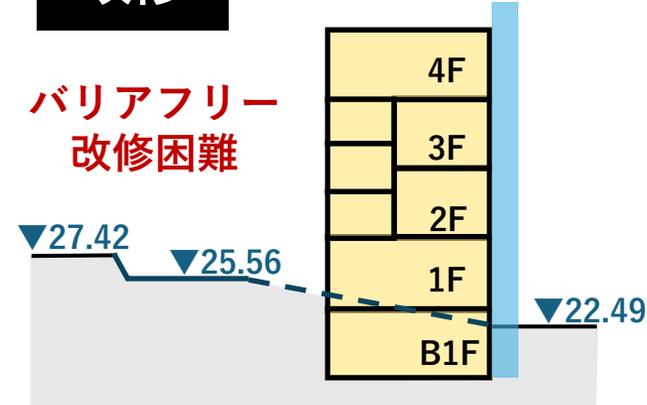


- 老朽化・バリアフリー対応が必要。
- 日影規制を超えている（既存不適格建築物）。

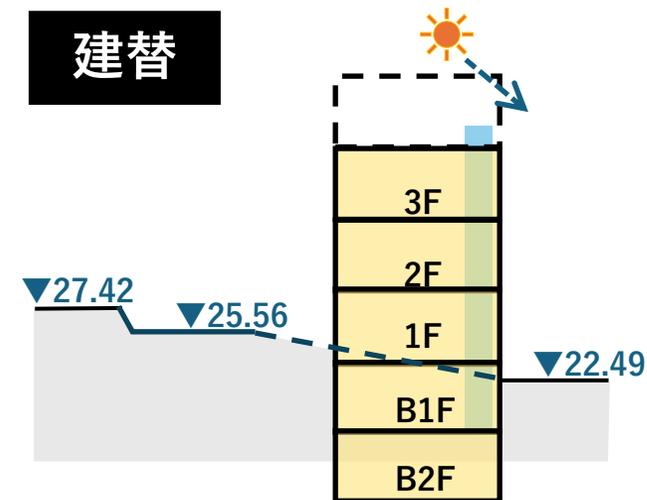
改修

(エレベーター増設)

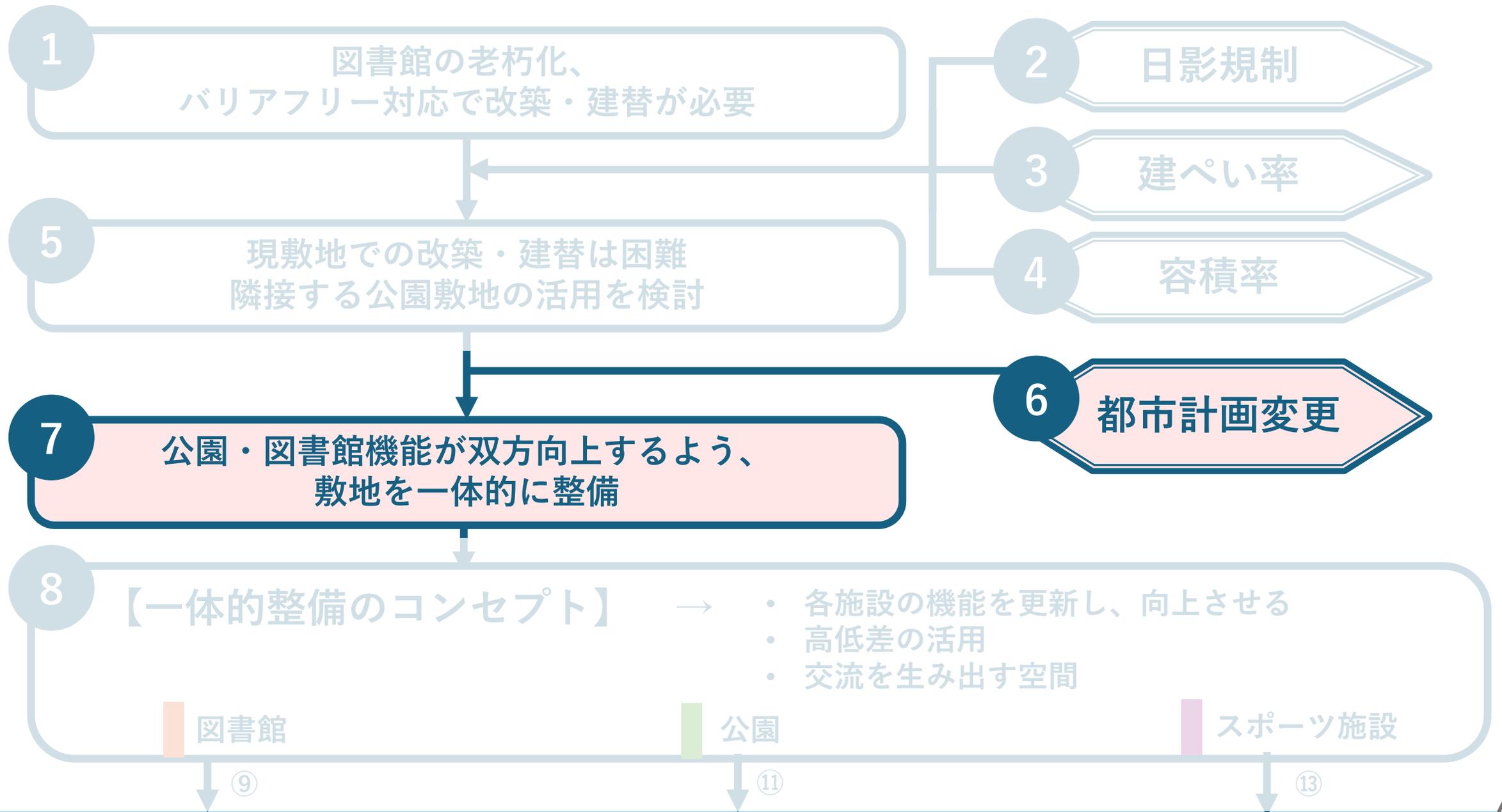
バリアフリー
改修困難

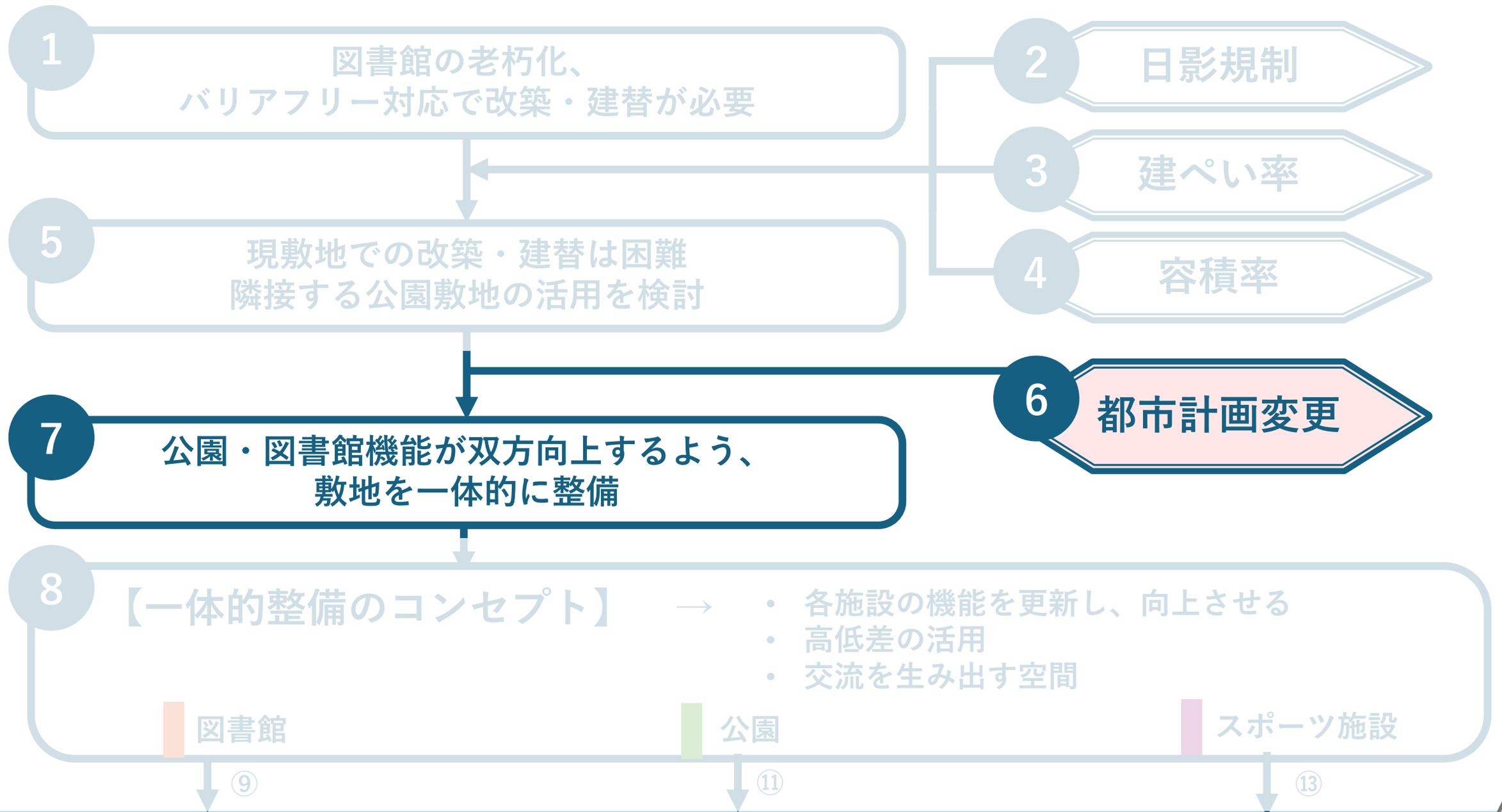


建替



- 積層書架のバリアフリー対応が困難。
- 面積は増やせない。
（図書館機能の向上は見込めない）。
- 日影規制に適合させる必要がある。
→ 既存同規模の場合は地下1層分が増える。
- 面積は増やせない
（図書館機能の向上は見込めない）。





都市計画変更とは？

- 都市計画＝「良いまちづくり」を行うための計画で、土地の使い方が決められている。
- 敷地を一体化するにあたり、「竹早公園＋小石川図書館＝都市公園」として都市計画公園の面積を変更することが望ましい。
- 現状の都市計画公園の面積を変更する場合は、都市計画変更を行う必要がある。

【都市計画変更でのポイント】

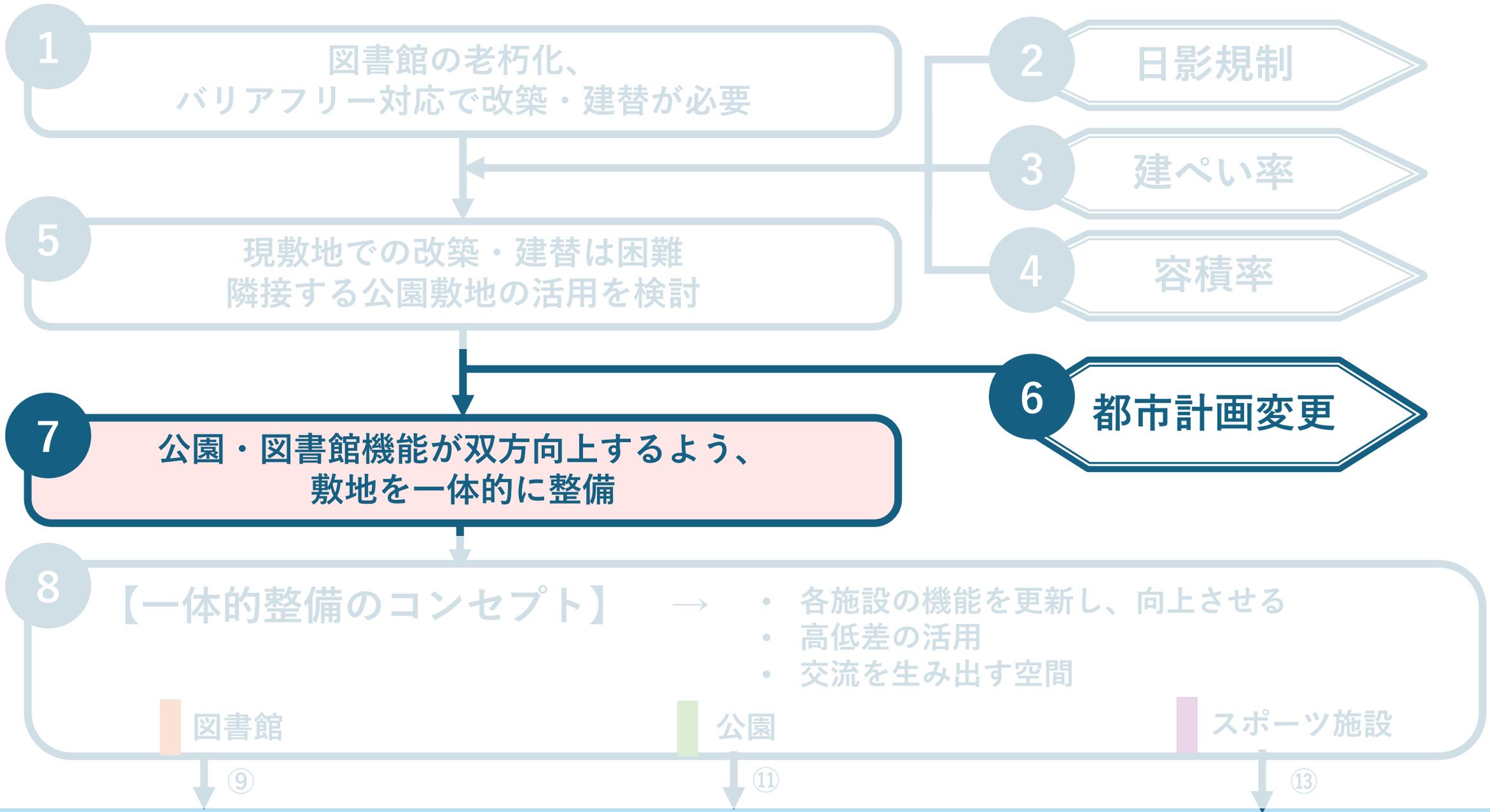
- 公園機能を低下させない。環境面、利用面、防災面から総合的に比較して機能・効用が低下していないことが必要。

→公園面積を縮小しない

現状

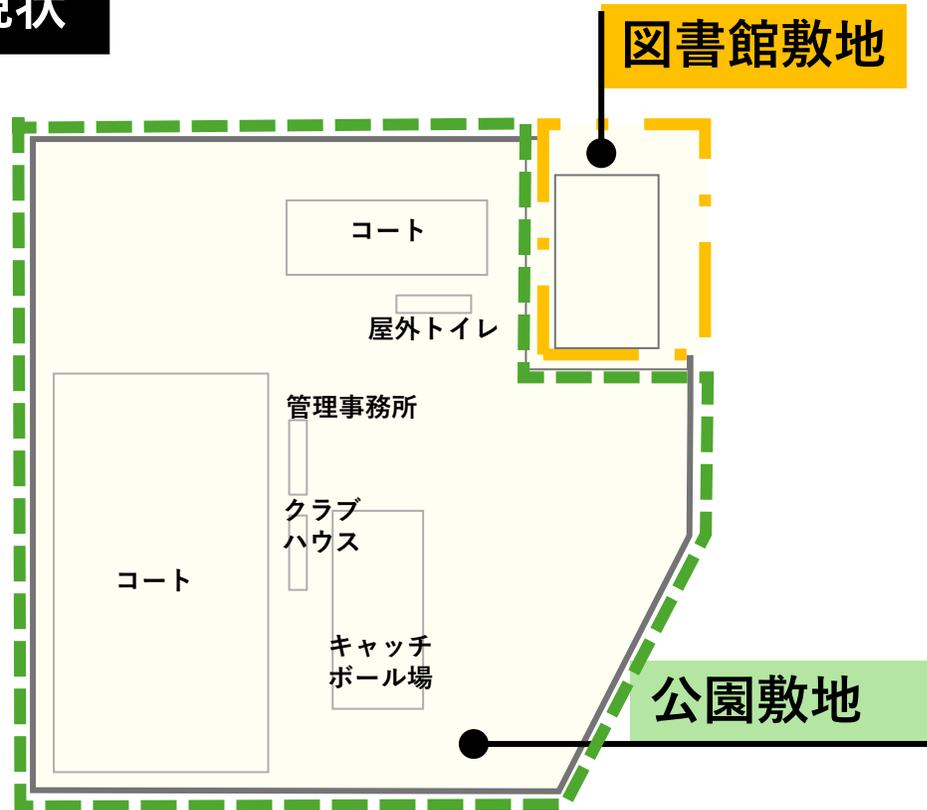


出典：文京区都市計画図検索システム

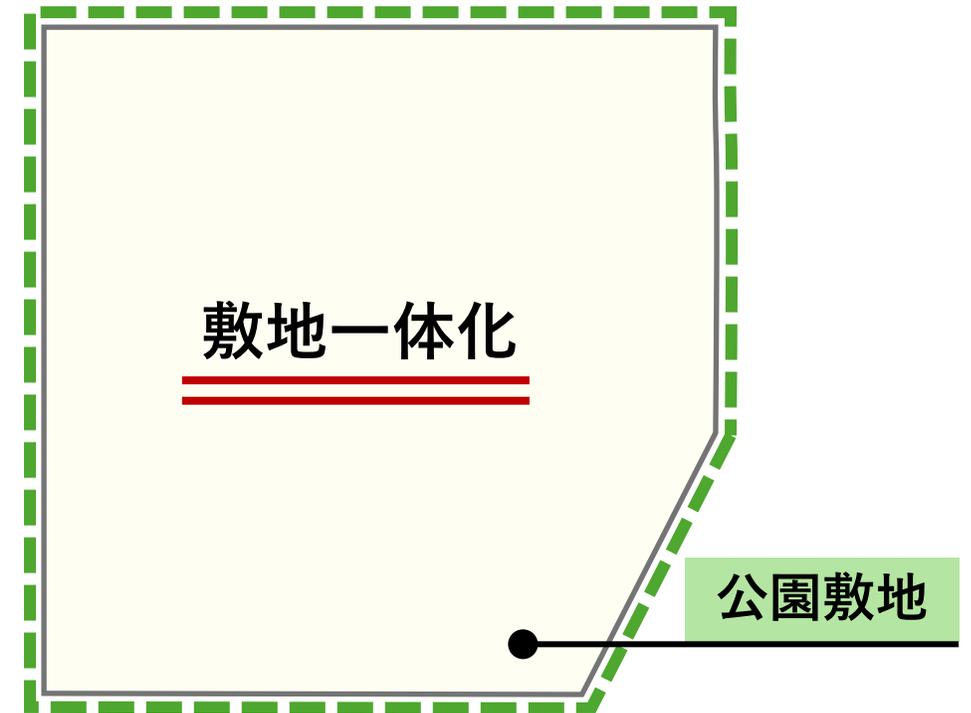


公園・図書館機能が双方向上するよう、敷地を一体的に整備

現状

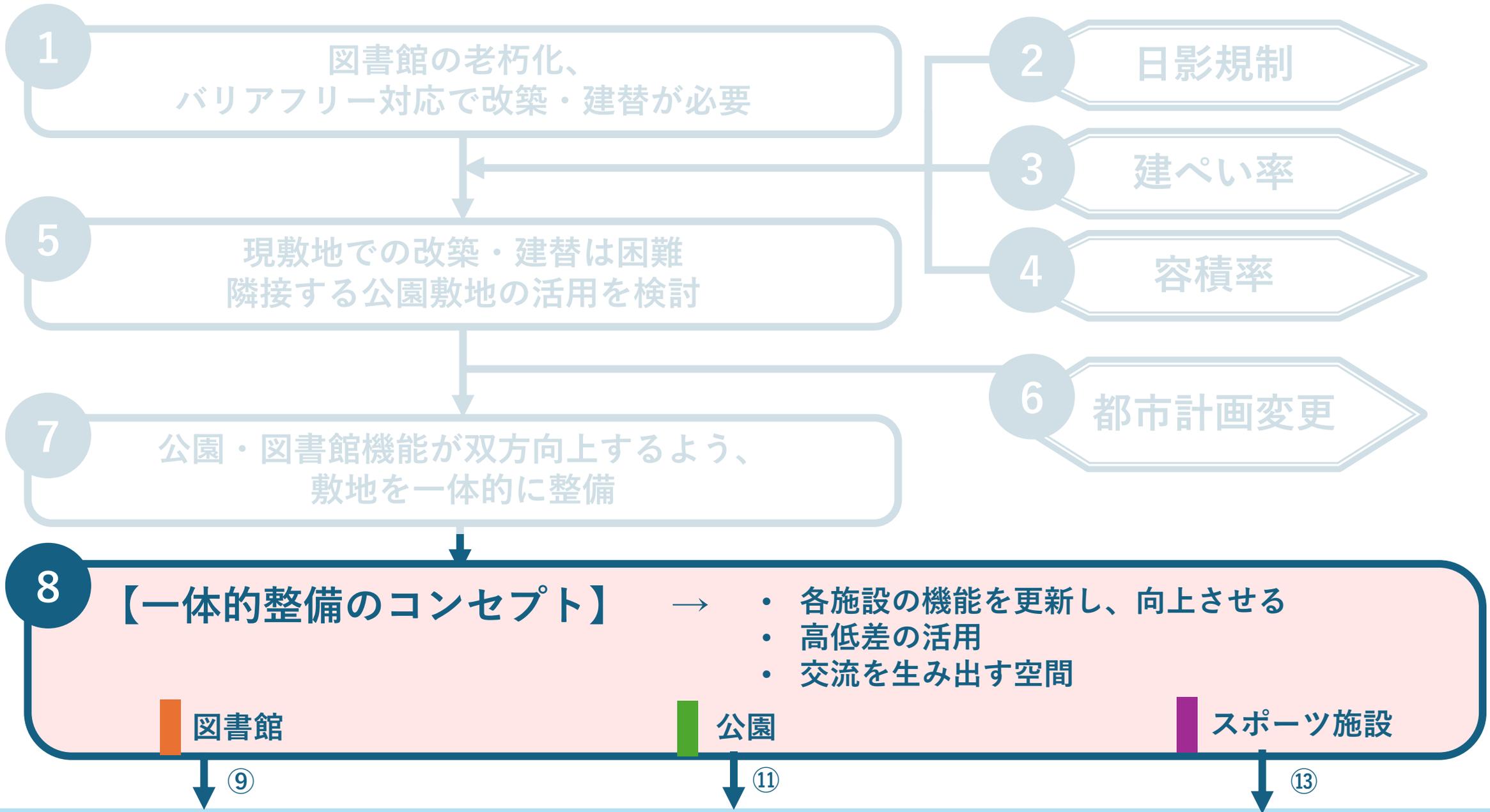


中間のまとめ



- 図書館と公園の敷地は別々になっている。

- 図書館と公園の敷地を一体化
→全体を公園敷地に。



一体的整備に関する整備コンセプト

テーマ

魅力ある公園づくりを進めつつ、文化的で豊かな生活を支えるスポーツ活動や学びの拠点を整備し、調和のとれた空間で、多様な人の交流や賑わいを創出する。

1 公園の利便性向上

公園の機能や防災性を高め、公園施設を一体化し活動スペースの充実を図るとともに、高低差を利用した敷地の活用を検討する。

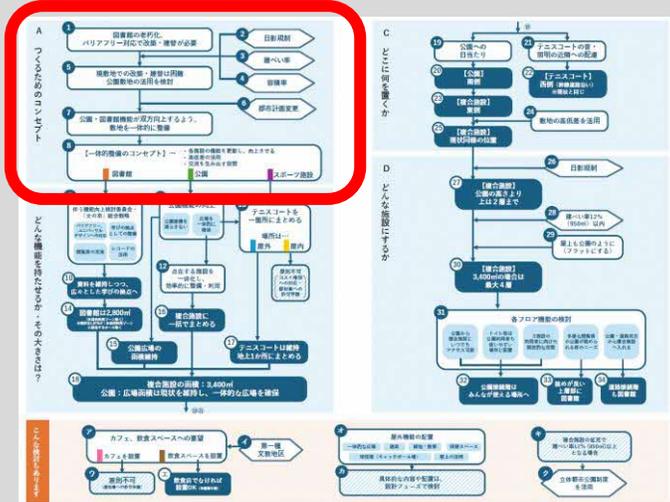
2 スポーツ・学びの拠点

特色あるまちづくりを進めるため、テニスコート設備の更新や図書館機能を充実し、各施設利用者が活動しやすい場を整備する。

3 多様な人の交流を生み出す空間の創出

各施設がそれぞれの特性を生かし、多様な人が交流し、賑わいのあるコミュニティの場を創出する。

▼全体のうち、A①～⑧部分について



Point

考えられるポイント

- 法令や規則について、例外が適用できるものはあるの？
- そもそも建て替えないという選択肢はあるの？
- 今の場所のまま建ててる方法もあるの？
- それぞれの敷地のまま整備するとどうなるの？
- 高低差を活用した場合としない場合で、どんな違いがあるの？
- 各施設の機能を変更・拡充することはできるの？
ほかの機能を追加できるの？

今日は主にココ
について話し合います



Point

考えられるポイント

- テニスコートの屋内での地下化や屋上への設置などはできない？
- コートを多目的に使えるようにするのはどうだろうか？

13

テニスコートを
一箇所にまとめる

場所は…

■ 屋外

■ 屋内

⑩ 図書館

14

図書館は2,800㎡

(多目的利用ゾーン除く)

※現状は1,870㎡：多目的利用ゾーンに
該当するホール除く

Point

考えられるポイント

- 図書館の充実・拡充はできる？
どんな機能がある？ 広さは？

ア

カフェ、飲食スペースへの要望

カフェを設置

飲食スペースを設置

Point

考えられるポイント

- カフェを設置する？ しない？

41

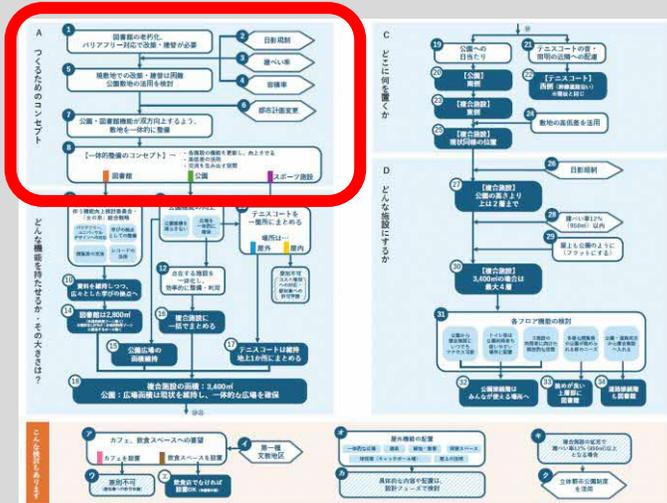
立体都市公園制度
を活用

Point

考えられるポイント

- 立体都市公園制度って何？ 何ができるようになる？
- どんな条件がある？
- 複合施設の位置はどこになる？

▼全体のうち、この部分について



Point

考えられるポイント

- 法令や規則について、例外が適用できるものはあるの？
- そもそも建て替えないという選択肢はあるの？
- 今の場所のまま建ててる方法もあるの？
- それぞれの敷地のまま整備するとどうなるの？
- 高低差を活用した場合としない場合で、どんな違いがあるの？
- 各施設の機能を変更・拡充することはできるの？ほかの機能を追加できるの？

今日は主にココ
について話し合います



休憩

このあとワークを行います！

ここまで

- 敷地条件、法的条件を分かりやすく示すため、中間のまとめの検討過程をお示ししながら説明を行いました。
- 中間のまとめは一案であり、今後、みなさんでアイデアを出し合い、新しい案や可能性について検討します。



本ワークショップの位置づけ

ステージ 1

知識を深める



R6年度～

計画における敷地・建築の諸条件の知識を深める。

- 疑問点の解消
- 新しい選択肢の検討

(全3回予定)

今日はこの1回目

ステージ 2

機能・プラン案を考える



R7年度～

みんなで共通認識を持ちながら、必要な機能や配置案を考える。

- 各施設で必要な機能を精査
- 中間のまとめ以外のプラン案の検討

(回数未定)

ステージ 3

実現性を検証する



ステージ2で検討したプラン案を実現する場合の課題を洗い出し、検証する。

- 実現性の検証
- 実現に向けたプランの補強

(回数未定)

ステージ 1 の流れ (予定)

第 1 回

『関係法令や検討内容①』

A

つくるための
コンセプト



インプット & ワーク

第 2 回

『関係法令や検討内容②』

B

どんな機能を
持たせるか・
その大きさは？



インプット & ワーク

第 3 回

『関係法令や検討内容③』

C/D

どこに置くか /
どんな施設にするか



インプット & ワーク

以降

『法的な条件の
理解を深め、
可能性を探る』

- 疑問点を集約し整理
- 次のステージへ



集約 (整理) & 検討

ワールドカフェ形式で実施します！

- リラックスした雰囲気ですべての人が自由に意見を言いながら、いろいろな人と意見を交換しましょう。
- 新しい気づきや、いろいろな考え方にふれて、多くの意見を集めましょう。
- 話した意見は、ワークシートに書き込みます。
- ホストの人以外は、テーブルを順次移動します。
- ワークシートは第2回以降も同じものを使い、情報を積み重ねていきます。



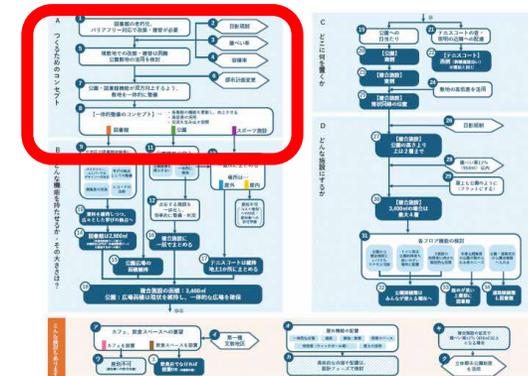
ワークで話し合うテーマ

説明の中で理解を深めたい点や、
「もっとこうしたらどうか？」など、
色々な選択肢を考える

公園／図書館／スポーツ施設、それぞれの視点から

第1回目は「Aつくるためのコンセプト」の
①～⑧部分について、
意見を出し合います。

▼全体のうち、A①～⑧部分について



テーマを考えるときは、時間で視点を変える

説明の中での理解を深めたい点や、「もっとこうしたらどうか？」など、色々な選択肢を考える

公園／図書館／スポーツ施設、それぞれの視点から

トーク **1** ラウンド目は…



トーク **2** ラウンド目は…

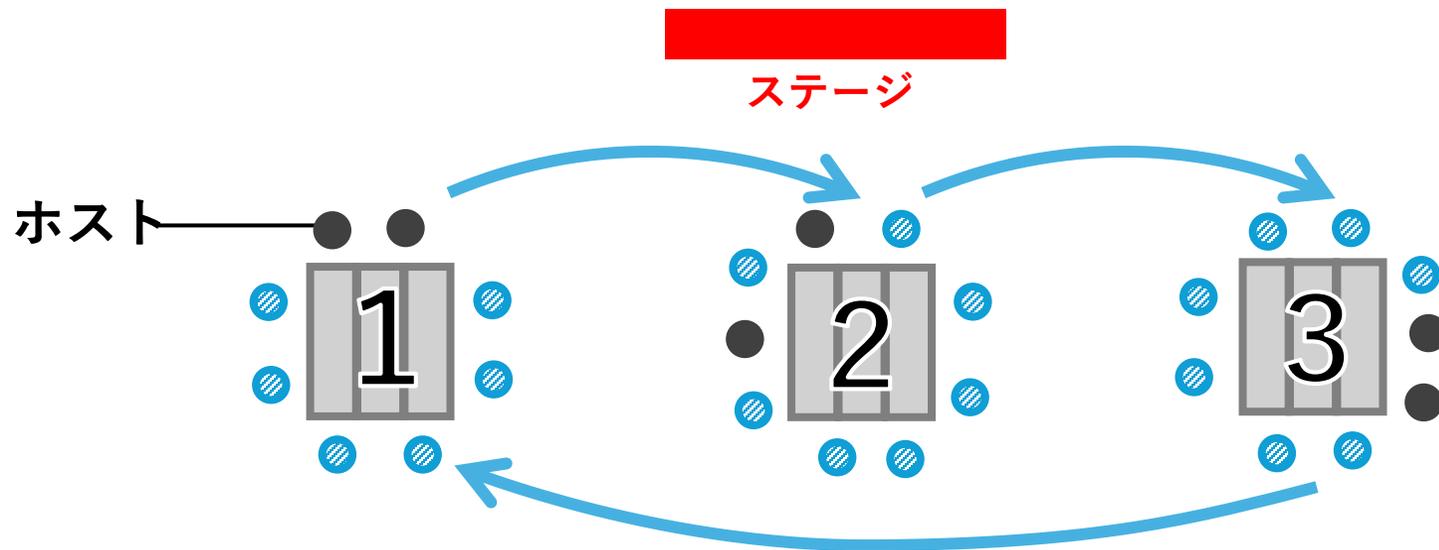


トーク **3** ラウンド目は…



移動について

(後ほど決める) ホストをテーブルに残し、
それ以外の人、ステージに向かって右隣のテーブルに移動、
空いている席に座ります。



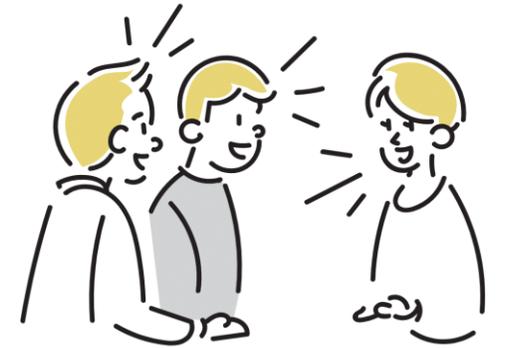
一番右側のテーブルは、
同じ列にある一番左側のテーブルに移動します。

ワークの進め方



自己紹介・ホストを決める

- ① 最初のテーブルでは、簡単に自己紹介！
- ② テーブルの中で、ホストを2名決めます。
- ③ ホストは目印に人形を持ちます。



テーブルホストの役割

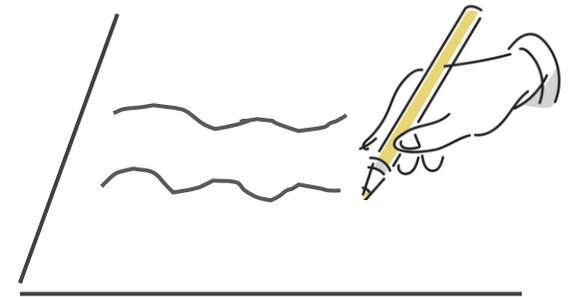
テーブルを訪れた人たちに、
そのテーブルで話し合われた内容を共有します。

トークとシートへの書き込み

④ 今座っているテーブルメンバーで、その時間のテーマで話し合いをします。



⑤ その場で話した意見を、なるべくワークシートに書き残します。 (ふせんでもOK!)



⑥ 時間が来たら、ホスト以外の方はテーブルを移動します。

トークとシートへの書き込み

- ⑦ 前に話し合われた内容をテーブル内で共有しながら、
④～⑥を繰り返します。

／ いろいろな人のいろいろな意見を聞きましょう！ ／

トーク



移動



トーク



移動



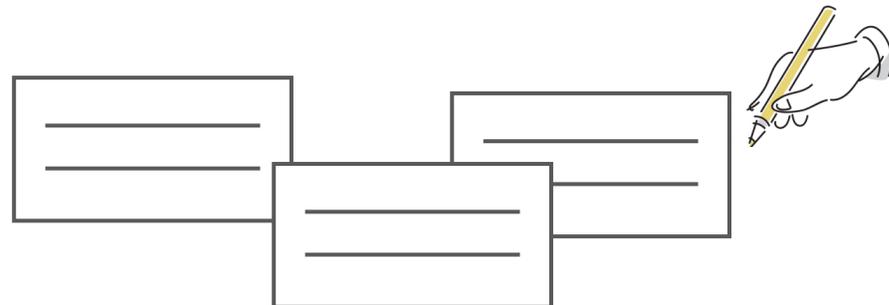
最終ラウンド・まとめ

- ⑧ 3ラウンド目が終わったら、はじめのテーブルに戻ります。
各テーブルでどんな意見が出たかをみんなで共有しましょう。



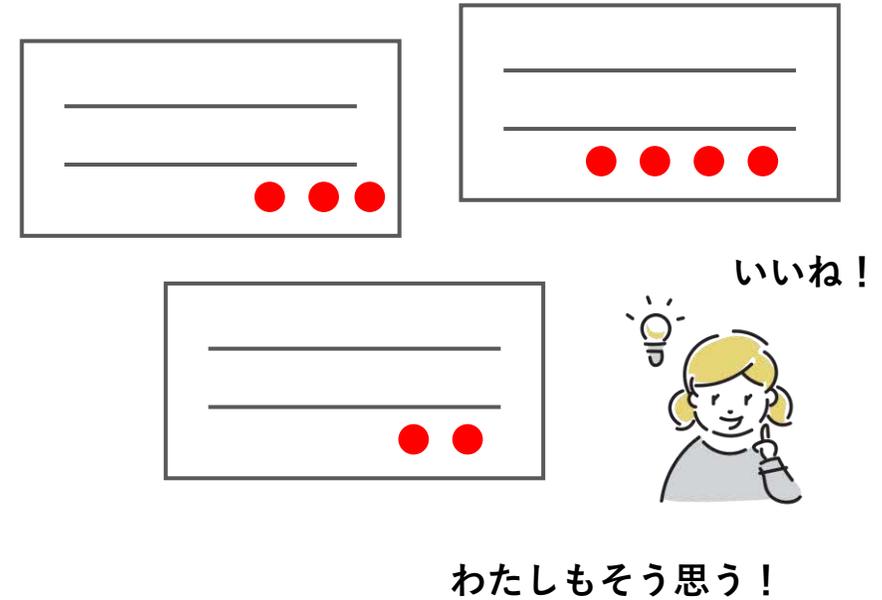
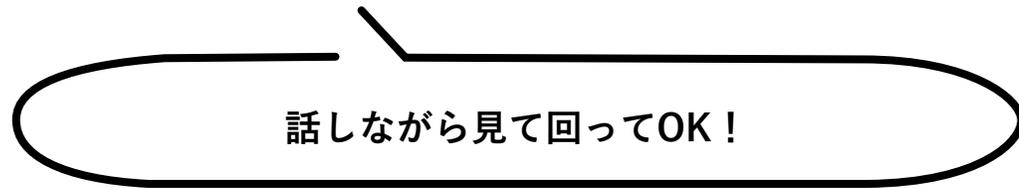
- ⑨ 共有した内容もワークシートに書き込みます。

- ⑩ そのテーブルで特に重要だと思う意見を3つにまとめ、
A3の用紙に記入します。



全体共有

- 11 他のグループの意見を見て回り、
共感できる意見にはシールを貼ります。



考えられるポイント

Point

- 法令や規則について、例外が適用できるものはあるの？
- そもそも建て替えないという選択肢はあるの？
- 今の場所のまま建て方法もあるの？
- それぞれの敷地のまま整備するとどうなるの？
- 高低差を活用した場合としない場合で、どんな違いがあるの？
- 各施設の機能を変更・拡充することはできるの？
ほかの機能を追加できるの？

…など、上記に限らず、様々な視点からご意見をお寄せください！

ワークにおけるルール

は

はずかしがらない、悩まない
気軽に書いてみる、出してみる

ひ

ひとりが長く話さない
いろんな意見が聞ける場をみんなで作っていきましょう

ふ

フローのワークシートに大きく、読みやすく意見を書く
絵を描いたり、意見を書いたりつなげたり…、自由に読みやすく書きましょう

へ

へえ！それ、いいね！
真似してOK！便乗して視点を広げる

ほ

ほかの参加者の意見を否定しない
人の意見を聴く

講評

次回以降のスケジュール

第2回

日時：2024年**12月14日**（土）

14時～16時30分（開場13時30分）

場所：区民センター3 A会議室

第3回

日時：2025年**3**月中旬ごろ

14時～16時30分（開場13時30分）

場所：未定

※第3回の参加者募集は後日区報等でお知らせします。

- 第1回目のワークショップは、ニュースレターとしてまとめて区ホームページなどでお知らせします。
- 説明資料は、後日、区ホームページで動画として公開する予定です。

※以降、令和7年度も実施予定

おつかれさまでした！

ご記入いただいたアンケート、名札は、
出入口でスタッフにお渡しください！

